

平成26年度



# 学校評価 後期保護者版



京都市立嵐山東小学校

平成27年1月27日  
いただいた学校評価をより理解しやすくするために  
「ふれあい」を掲載させていただきました

## 学校評価『ふれあい』についてのお願い



京都市立嵐山東小学校

校長 今里 昌宏

毎日寒い日が続きますが、学校の桜の木々は少しずつ冬芽が育ってきました。満開の花の季節に備えて栄養を蓄えているのでしょう。本校の子どもたちも豊かな未来に向けて、寒風に耐える桜のようにしっかりとした「知・徳・体」の力を育んでほしいと願っています。

さて、今回の学校評価：後期保護者版は一昨年4月よりの「2年間の総括」としたいと考えております。思い返せば、ほぼ2年前の3月に前PTA会長様から「子どもたちが楽しいと感じられるような学校にしてください」というお言葉をいただきました。そこで、まずは学校教育目標を『育てよう 子どもの思い・思いやり』とし、本校児童の自立と自律の育成を最優先に教育活動を進めてまいりました。そしてめざす子ども像は『考えよう自分で 伝えよう言葉で 受けとめよう相手を』とし、具体的な取組の指針としてきた経緯があります。

嵐山東小学校は多くの課題が山積しておりました。①「気持ちの良いあいさつをすること」②「人の話をしっかり聞くこと」③「学校のルールを守ること」④「自分や他の人を大切にすること」⑤「学習に集中して取り組むこと」など、いずれも楽しい学校生活を過ごすうえで解決していかなければならないものばかりです。

①「気持ちの良いあいさつをすること」については、各学級や学年での日々の取組や児童会などの活動、さらにPTAや見守り隊など地域の皆様方のお力も借りての登校時のあいさつ運動を中心に「なかよしチャレンジ」や毎月の朝会での講話や「朝会NEWS」、「きらめきタイム」の発表や「NEWS」、学校評価での特集や学校HPなど多岐に渡ってその重要性を伝えてまいりました。その結果、一定の成果は出せたもののまだまだ道半ばという思いです。

②「人の話をしっかり聞くこと」は比較的早い段階で大きく改善されました。学校全体で集まった時などは当たり前のように話を聞ける子が大半です。これができなければ学力向上はおぼつきません。しかしながらめざすべきは「ただ静かにしている」というレベルの聞き方ではなく、「相手の話の要点をつかみ、自分の考えとの共通点や相違点などに気づき、新たに自らの考えを再構築していく…」などといった積極的で能動的な聞き方です。

③「学校のルールを守ること」についても時間をかけて指導を重ねています。大切なことは子どもたち自らがルールの必要性についてしっかりと認識することです。一昨年より校内研究を道徳とし、重点的に規範意識の育成に着手しました。また、今年度は「嵐山東スタンダード」を作成して子どもたちの机の中に入れておき、何かことがある度に指導の指針とすることを全校で徹底しています。同時に我々自身の社会人としてもモラルを高めるために独自の校内研修も続けています。

④「自分や他の人を大切にすること」は社会生活の基本です。道徳の学習を始め今年度6年生を中心に積極的に行っているたてわり活動の時間も定着してきました。先日の人権参観と懇談会なども重要な取組です。何より我々教職員自身の存在や言動が、子どもたちにとっての最大の教育環境であることを忘れてはなりません。まだまだ不十分ですがさらに努力していくつもりです。

⑤「学習に集中して取り組むこと」も上記の①～④と密接な関連があります。そういう点で少しずつ向上は見られますが、さらなる指導の充実を図っていくことが重要です。十分な教材研究の中で、授業での発問や板書の工夫、図や写真・グラフなどを効果的に使った視覚的な支援の在り方などに留意する必要があります。そして、それらが有効にはたらくためには落ち着いた雰囲気の学級経営が不可欠です。

以上5点を「楽しい学校を築くため重点課題」に掲げて取り組んできましたが、まだまだやり切れていないことはたくさんあり、学校教育目標の理念である「自立と自律」という到達点までは遥かに長い道のりです。どのようなことでも親や教師など他人から言われてやっているうちは本物の力とはなりません。もちろん小学生という発達段階からみると「何でも自分でする」ことには限界もあります。しかしながら、年齢に見合った「自立と自律」の育成は十分可能だと考えます。保護者の皆様方や地域の方々のより一層のご協力も得まして、本年度を締めくくり、来年度も「嵐山東ルネッサンス」を推進していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## あおぞら学級



1. 毎日学校の送り迎えをしています。学校の中の出来事は知ることができませんでした。個人のことは担任の先生から聞けますが、全体のことは分かりません。でも、学校HPを通して子どもたちが一日どんなことをしているのか、とてもよくわかり楽しそうな様子などを見るとこちらもうれしくなります。授業中や掃除中など、親は見られない顔を見ることができ、子どもたちの成長を知ることができるのはとても良いことだと思います。今後もずっと続けていっていただけたらと思います。

2. HPは仕事の休憩時間によく見ています。撮って下さった写真から「大きな声で歌ってるなあ〜」「楽しんでハサミで切って作ったんやろなあ」「ひらがなの本は毎日見てるんだなあ」と子どもの様子がよく伝わってきます。毎日ありがとうございます。学ぶことはたくさんありますが、まずは自分で生活していく力を身につけてほしいと思います。落ち着いた環境で楽しく学び、楽しくお友だちや先生と関わってほしいです。今後も先生方よろしくお願いします。

3. まず、毎日の授業はしっかり学力が伸ばせる時間割を作っていただきたく、ずっと要望してきました。それは担任の先生方もよく分かっていると思います。改善・改良はしていただいています。私個人として1時間目の過ごし方は理解していません。もっと必要な勉強に充てていただきたいです。さらに、交流もできる限りしていただけたら…と思います。クラスの6人だけでなく、友だちの輪が広がれば…と思っています。今以上に落ち着いたクラスになれば…と思っています。よろしくお願いします。

4. 今年度、学級のことで担任の先生、校長先生とお話させていただく機会を多く持たせていただきました。なかなか保護者側の思いや意図が伝わらず歯がゆい思いをしました。育成学級の子どもたち一人ひとりの学習計画がどうなっているのか、一人ひとり今、どんなことができて、どんなことができていないのか、得意なことは何か、何を習得させるべきか…先生の思いやねらい・目的が全く見えずに不信感や不安感を持ちました。

育成の子たちは日常生活の中で、自分から人との関わりの中で達成感を得たり、世界を広げていったりすることが難しいと感じています。ぜひ、毎日接していただく先生に意図的でも達成感を繰り返し感じさせてあげてほしい、授業の内容でもさまざまな課題を取り上げて世界を広げてあげてほしいと思っています。「僕ってこんなことができるんや!」「これやったら楽しいな!!」と思うことが一つでも多くなることで、生活全般にやる気が出て「気持ち体が動かし」ます。「思い」ほど強いものはないと思います。少しでも年齢が小さい間にそういう経験をたくさんさせてあげて育っていく中で、大人になっていく中で、「折れない心」を育てていってあげてほしいと思います。これから経験するであろういろいろな負の感情に負けない子たちになってほしいと思います。

育成学級に限ることではないのですが、もし、家庭にも友だち関係の中にも自分の居場所を見出せない場合、一日一日が先生によって救われていることもあると思います。小学校時代の経験や教えは中学生、高校生、大人になっていく中で、自分の判断の基準を創っていると思います。先生がかけてくれた一言で、その日一日やる気を出せたり、家に帰って報告してくれたり、影響はととてもとても大きいと思います。ぜひ、先生方にもそのことを心に留めておいていただき、子どもたちの心の基盤を大きくしてあげていてください。長くなり申し訳ありません。よろしくお願いします。



5. 朝、登校時に生徒さんからあいさつがあり気持ち良かったです。雰囲気がよく大変良かったと思いました。以前にも書いたのですが、平日の学校行事に参加するのが難しく、一部土・日・祝日の開催を希望します。今後も引き続きよろしくお願いします。

## 1年1組



6. あいさつについて…先生方も保護者同士でも顔を合わせるとあいさつして下さいるので、よい習慣だなあと 생각합니다。子どもたちは恥ずかしさもあって、あいさつをする子やしない子いろいろですが、大人がしていればそれを見ていつかできるようになってくれると思います。

7. 初めての学校生活、良いお友だちに恵まれて楽しく過ごせていることを本当に本当に良かったなあと 思っています。1組のみんな、担任の先生にも感謝の気持ちでいっぱいです。毎日「学校楽しかった～」「先生やさしい」「給食おいしかった～」という一言一言をうれしく聞かせてもらっています。

学習面では文字が逆さになったり、まだ課題はあります。学校が楽しいことや仲良しのお友だちがいてくれることでとりあえず1年生は「マル」かなと思っています。最初に「学校って楽しいところなんや!」という思いを持ったことが本当に良かったなと思います。学習面は「ついていけなく」ならない程度、最低限はフォローしながら見守っていききたいと思います。

8. 毎日とても楽しく過ごしているようです。どの取組も行事も1年生には新しいことばかりで、全てが新鮮で興味深いようです。たてわり活動は友人の幅が広がるきっかけとなったようでとてもありがたいです。「きらめきタイム」は特に気になるようで、たまたま「きらめき」の日に欠席になってしまった

日はあとで配られる原稿のプリントを一生懸命読んでいました。

9. 約1年をふり返って、今のところ、学校に対しては大変満足しています。入学当初はこちら側の意識が保育園の延長のような感覚でいたために、先生方の生徒に対する関わりがとても希薄に思えたり、授業も淡々としていて面白みに欠けると感じたりすることもあったのですが、よくよく考えてみれば「保育」→「学校教育」に移行したのですから、幼児の頃と同じ対応を求めているとはいけないことに気づきました。

担任の先生にはメリハリをつけながらとても上手に子どもたちと関わっていただいていると思っています。1年生に見合った「自立と自律」も少しずつ身についてきていると感じます。行事やさまざまな取組も多く、この一年間で子どもの経験値がグンとアップしました。日々の忙しさの中で保護者としてできることは少ないですが、せめて学校からもらってきたプリントやHPには目を通して、常に新しい「学校教育」に関心を持ち、子どもと共有の話題を増やしていきたいなと思います。

10. いつもお世話になっております。子どもが毎日楽しく笑顔で学校に行く姿を見るだけで保護者の私たちは安心しております。今後ともよろしくお願いいたします。

11. 初めての学校生活に不安もありましたが、元気に楽しく通ってくれていること、それだけで十分成長したかなと思います。1年生は全てが初めてなだけに、先生の教えて下さることが素直に入ってきます。「最初が肝心」と言うように、この学年だからこそ、しっかりとあいさつ・言葉遣い・授業態度など基本を教えていくことが、後の小学校生活を充実したものにしていけるのだと思います。引き続きご指導よろしくお願いいたします。

12. 人事の異動がまた4月にあっても、今の学校の雰囲気を持続してほしいです。あいさつはもちろん、校長先生が思い、取り組んでこられたことがちゃんと子どもたちに伝わっているんだなと感じることができた一年でした。

13. 子どもが学校であった事を楽しそうに目をキラキラさせて話をする時、充実した一日を過ごせたんだなあと思います。勉強や運動、新しいことへチャレンジする気持ちやできた時のうれしさをたくさん味わえる学校生活を送れたらいいなと思っています。

私は田舎で過ごしたので、人が少なかったというのがありますが、小学校の時の目標は「会う人すべてにあいさつをする」と言われていたこともあって、すれ違う知らない人すべてにあいさつをしていました。あいさつって勇気いりますよね。でも気持ちが良いです。自分の子どもも恥ずかしくてできていない時がありますが、人と知り合う最初の言葉のきっかけとなるあいさつがしっかりできるようになってほしいです。

14. 子どもの日々の様子をよく見ていただいていることに感謝しております。ありがとうございます。要望としまして、子どもが一生懸命に取り組んでいる時や何かを成し遂げた時など、もう少しほめていただけたら、もう少し一緒に喜んでいただけたらと思います。子どもたちは先生のこと好きなので、先生の何気ない声かけでも励みになり、次につながると思います。

15. 子どもは「学校に行きたくない」と言ったことはなく「楽しい」と言います。私としては安心な言葉を聞けうれしく思いますが、我が子は気になることが多すぎてどうしたものか悩んでしまいます。できないことや気になることを挙げていけばきりがありませんが、できたことを少しでもほめて話を聞き、子どもの成長を見つめていきたいです。

16. 1年生だからまだ仕方がないのかもしれませんが、相手を傷つける言動が気になります。誰がどこまで知っているのか？とも思います。

17. 自分の子ども主体となってしまいますが、子どもの様子を見ていたり、話を聞いていたりすると、他学年の生徒さんたちとの交流もあるようで、クラスみんなや他学年の人たちとも仲良くしているとのことで「良い校風だな」と見受けています。私たちが子どもの頃にはあり得なかったような校長先生や教頭先生たちの気持ちの良いあいさつも「イイな」と思っています。

18. 懇談会について…毎回、先生方がいろいろと考え、プリントなどを用意していただいているのですが、参加される保護者が少なく残念に思います。もちろんお仕事でどうしても無理な方もいらっしゃると思いますが、同じクラスの親として、ふだんなかなかお会いすることもお話することも少ない為、懇談会はいいい機会なのですが…。同じような悩みや困っていることなどの意見交換もでき、親として同じ立場でのお話もできてとてもいい場だと思っています。

19. いつもお世話になりありがとうございます。入学してはや一年が立とうとしています。思えば昨年4月いろいろとドキドキしていた子どもが、今、毎日楽しそうに学校生活を送っている様子を見て、先生方に本当に感謝しております。ありがとうございます。また「きらめきタイム」「なかよしチャレンジ」「たてわりあそび」など、日々の中で貴重な体験をさせていただき喜んでおります。



20. 毎日楽しそうに登校している姿を見てうれしく思っています。あいさつや言葉遣いには課題を感じますので、家でも気をつけたいと思います。

2月の授業参観について、低学年と高学年に分かれているのはよいのですが、仕事をしているため2日続けての休みはなかなか取れません。できれば週を分けていただけるとありがたいです。

21. 入学したての頃は、まだまだ机や椅子に慣れていなくて、自由な子どもたちが多かった。1月の授業参観では「勉強している！」という雰囲気になっていた。

掃除のやり方については年末の大掃除で成長ぶりが見られた。

HPは楽しみ!! 「きらめきタイム」は発表に向けての練習から大切で、発表のドキドキがこれからの成長につながると思う。

下校時、6年生に時々会うが、道幅いっぱいになって歩いていて、自転車のベルを鳴らすと追いかけてきたり、何か言ってきたりする男子がいる。

22. 今年、小学校に入学して、親も子もとても不安でしたが、嵐山東小学校の地域との関わりや小さな学校でしかできないアットホームな雰囲気の中で安心しながら、この一年間を無事に過ごせてきたのではと思います。

人数が少ない学年だということで、友だち関係もどうしても狭くなってしまうのではと思うのですが、その分、絆は深くなるのでは?と思うので、子どもたちが自分たちのアイデアや意見をたくさん出し合って、いろいろな行事にも取り組んでいけるよう、先生たちのはたらきかけに期待したいです。よろしくお願いします。

23. 「学校は楽しい」と言って通っています。ただ、親としては参観日や時々、耳にする話から様々なアンテナを張り巡らせ過敏に反応してしまうところがあります。小学校低学

年ぐらいというのは、活発な子、おとなしい子とそれぞれの個性がよりいっそうあらわれ始め、いろんな場面での自分の主張や反論ができる子、それができずに言いなりにされてしまう子、手が出てしまう子、泣いてしまう子などタイプがはっきりと分かれてくる時期で、同時に相手の気持ちを考えることや思いやりの気持ちを持つことなど、道徳的なことも学んでいく時期なので、この二つがうまく作用しなかった時にいじめられるのではないかと…何か問題が起きているのではないかと…と保護者は不安になるのではないのでしょうか。

まだ成長の途中だから、これらのことは起こり得ることだし、少し見守ってみようという心の余裕を持つことと、やはりこれは見過ごせないと、早い段階で行動を起こすべきことをしっかり見極めていくことができる保護者になっていきたいと思う。

24. 毎日「今日、何かあった?」「何か困ったことがあったら何でも言ってね」と声をかけています。すると、たまに「～ちゃんがこんなこと言わはった」ということがあります。本人はそれについて相手に言い返すことができないようです。友だち間のことは本人同士で解決すべきなのかもしれませんが、1年生にはまだ難しいと思います。小さなこと、ささいなことでも先生に一步間に入っただき、手助けしてやっていただけるとありがたいです。

24+α. 1年生になった時よりはるかに成長しました。友だちづきあいも広がって仲良く遊んだり毎日が楽しそうです。友だちにいやなことを言われ「今日はおもしろくなかった」と言われたという日もあるけど、ちゃんと話して納得するようになりました。「キラキラ」をいつも読んでいます。みんな成長したねと思っています。

## 1年2組



25. 保護者といたしまして、毎日の学校の様子をHPにて確認できるのは非常にありがたいと思っております。また、地域性もありますが非常に児童数の少ない地域であることから、地域コミュニティの大切さを痛感しております。先生方の様々なご配慮や教育のおかげで子どもも楽しく通っているようで安心しております。嵐山東小学校における取組に関しては教育上必要なことで素晴らしいと感じております。今後も継続していただければ幸いです。地域ぐるみで成長できる嵐山東学区であってほしいと切に願っておりますので、これからも教職員の皆様、我々保護者で尽力していきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

26. 私の教えは「勉強が多少できなくても、あいさつができれば大人になってもやっていける!」という考えでした。その考えと学校でのあいさつの大切さを教えて下さっている校長先生や他の教職員の皆様に共感しています。これからも「あいさつ」を続けていって下さることを願って学校全体がどんどん変わっていったら良いなあと考えています。これからもよろしくお願いいたします。

27. 「あいさつをする」「人の話を聞く」「ルールを守る」「人を大切にする」「学習に集中して取り組む」全て当たり前のことですが、できていないことがたくさんあります。当たり前のことが当たり前にできるように、今よりこれからが少しずつ成長し良くなるように、子どもたちが努力すること。そして、学校関係の方々、保護者の方々、地域の方々とが協力し合い、より良い学校づくり、環境づくりに努力していきたいと思ひます。

28. 入学当初から給食が好き、先生が好き、友だちが好き、学校が好きと毎日過ごせていることに感謝しています。家庭で宿題を見ることが思っていた以上に大変で、そのことだけをきっかけに日々の親子のコミュニケーションが「負」へと向かうことがあります。これからも悩みながら楽しみながら、親子とも先生・友だちとの生活に感謝しながら過ごしていきたいです。

29. 子どもが小さい頃から「あいさつ」についてはうるさく言ってきたつもりです。ですが、親の前だけでできていても意味のないことですので、学校での課題としても取り組んでいただけることはとてもありがたいことです。その他の課題につきましても学校と家庭の両方で取り組んでこそ子どもの身についていくものと思っています。来年度以降もよろしくお願いいたします。

30. 初めての学校生活で子どもも親も不安がいっぱいでしたが、お友だちと仲良くでき、「ぴかそ」や「きらめきタイム」など目的とするものが明確で、子どもたちは意欲的に取り組んでいるように感じます。

校長先生や教頭先生が日々撮って下さる写真も「今日、写ってるしHP見てな!」ととてもうれしそうに話してくれますし、一緒に見る時はさかのぼって見て「あーだった」「こーだった」と家庭での大変良いコミュニケーションツールになっています。お手間だと思いますが、これからも続けていっていただきたいと思います。





31. 「自分や他の人を大切にすることについて」…人としてとても大事なことでと思います。小さい頃から家でも「人にされていやなことは自分もしない」と教えてきましたが、学校教育の中でも子どもたちに伝えていただけたことをとてもありがたく思います。

先日、学校でうさぎのちゃめが死んでしまったことを子どもから聞きました。「ちゃめは天国へ行ってしまった。悲しいけれど、みんなでちゃめのために大好きな人参を置いてあげた」と話してくれました。生き物が死んでしまうことを悲しいと感じ、生きるものすべてに命がある、そして、その命はとても大切なものであることを学んでくれたと思います。先生方の対応が子どもたちにしっかり伝わっているんだなと実感しました。これからも友だちとの関わりや動物とのふれあいの中で、命の大切さを学ばせていただければ幸いです。

32. いつもお世話になっております。毎日学校に行くのが楽しいみたいです。高学年の子たちにも遊んでもらっているようで、困ったことがあれば助けてもらうこともあるようで、とても良い関係ができているみたいでうれしく思っています。

33. 自営で商売をしているのですが、去年は特に多くの方を面接し採用してきました。その中で、あわない方は去って行かれ、残るべき方は残りました。私見ですが、目の前のすべきことをきちんとしている方は残って活躍していただいているような気がしますし、おそらく、子ども時代や前職の仕事で目の前のことをやり切らず、他のことに手を出したり変わったりしている方は次にも同じような問題が出てきて、またやり切らずに他のことに手を出したり、変わったりすることを繰り返しているように思います。

一見、近道に思われるような学力向上といったテーマではなく、あいさつであったり、ルールであったり効果はすぐには出ないけ

れど、子どもたちがそれをきちんと完結していくことで、将来大人になって、一番恐ろしい前述の「アンフィニッシュド」＝「未完結のわだかまり」にならない、一つ一つ完結しながら成長していける環境への道筋をつくっていただいていることにとても感謝しております。

34. 学校の役もまだ経験がなく、フルタイムの仕事をしておりますので、登下校も含め、あまり学校の様子を見る機会が少ない私ですが、今年度、我が子が発表すると言うので初めて「きらめきタイム」を見せていただき、そのレベルの高さに心から驚きました。発表する子、質問する子、聞いている子…本当に素晴らしいと思いました。日頃、落ち着いた学校生活が送れているのだなぁと思いました。とても感謝します。今後もいろいろな面で継続していくことが大切だと思います。

35. 1 学期よりは席を立つ子もいなくなっていたので、皆成長しているんだなぁと感じました。1 年生はまだまだこれから変化していくと思うので、のんびり、元気に皆の成長を見ていきたいと思います。

36. いつも子どもがお世話になりましてありがとうございます。毎日HPが更新されていて、学校の様子がよく分かるのでありがたいです。間もなく一年になりますが、学校へ行くのを毎日楽しみにしているのが何よりです。授業などでの集中力、正しい姿勢、たくさんの友だちづくり、運動能力向上、体力づくりなど、気になることがまだまだありますが、一步一步成長してくれればと思います。『育てよう 子どもの思い・思いやり』とても良い目標だと思います。今後ともよろしく願いいたします。

37. 学校給食…ごはんの日の牛乳をやめてほしいです。お茶にしてほしいです。

38. 学校HPは細かく内容がアップされているので、学校での子どもたちの様子がよく分かります。

39. 4月に入学してから毎日楽しく登校しているのでうれしく思っています。これからも勉強はもちろんのこと、学校生活も楽しんでくれたら…と思います。子どもたちが笑顔で過ごせる小学校であればうれしいです。

40. 先日の授業参観のことですが、1年生もう終わりに近づいてきて、落ち着いてきているのかと思っていましたが、一部の子もでしたが残念でした。自分の子どもを含め、一人ひとりが自覚を持って楽しみながら学校生活を送ってほしいと思いました。

41. 嵐山東にお世話になり子ども、孫まで…！その間、テレビなどで見聞するいじめの話。一度も聞くことなく過ごさせていただいています。桂川のせせらぎを聞き、鳥のさえずりに耳を傾け、環境の良さもあるんでしょうか。ただ、なかなかできないのがあいさつでしょうか。

42. 学校のHPを毎日見えています。子どもの様子がよく分かってありがたいです。参観の時に少し気になったのが授業中、自由に話していた子がいたことです。1年生の間は仕方がないような気もしますが…。我が子はどうなんだろうとも思いました。

43. 今年度、いろいろとご指導ありがとうございました。小学校に入学して新しい環境になじませてくださった先生方に感謝を申し上げます。

先日、1月末の参観日に見て思ったことは、もう少し正しい姿勢で1分でも5分でも長く座ることが大切だと思わせる先生方の熱意が欲しかったです。この間の授業はとても難しいテーマで退屈に感じるかと思いますが、生徒が歩いていても、先生の私物を授業

中に触る生徒がいても、先生が何も言わなかったことはとても残念に思いました。いろんな考え方があるかと思いますが、中断してでも叱る時は叱ってほしいです。

## 2年1組



44. いつも大変お世話になっております。先生がていねいに文字を書くように指導されてから、ゆっくり書くようになり、字がきれいになってきました。ありがとうございます。そして、校長先生をはじめ教職員の方々には本当に自分以上に子どものこともよく考えていただいていると思います。学校全体を見ている子どもたちが自分から進んで「あいさつ」をしてくれたり、「ゆずって」くれたり、「助けて」くれたり、「手伝って」くれたり、先生たちの気持ちが子どもたちにも伝わっているんだと思います。その気持ちが本当にうれしく思います。これからの子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

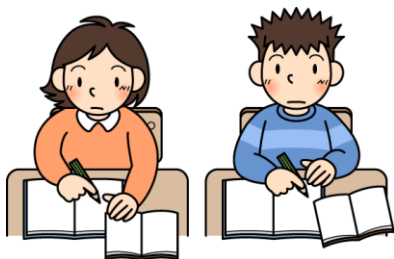
45. 学校がすごく明るく、子どもたちが変わったと思います。次に1年生になる子がいるので安心して通わせることができる環境だと思います。

46. いつも教職員が一丸となっていていろいろなことに取り組んでくださっていることに感謝しております。学校でのあいさつは教職員の方の目もあるので、子どもたちもあいさつしていると思うのですが、学校の外でどれだけ積極的にあいさつできるかも課題だったと思います。家に初めて遊びに来てくれる子どもたちはとてもお行儀が良いです。しっかりあいさつしてくれますし、何かすれば「ありがとうございます」と言ってくれ、とてもかわいいです。日々努力して下さっているおかげだと思います。他の人を大切にすること…家でもよく話しますが、自分を大切にすることは具体的に話していないので、今後家庭でも話し合いたいです。

47. いつも子どもたちのためにご尽力いただきありがとうございます。子どもたちの様子としてはあいさつができるようになってきたことを感じています。我が子の同級生にあいさつをすると気持ちの良いあいさつが返ってくることが多くなりました。（以前は知らん顔をされることがほとんどでした。）以前は我が子も恥ずかしがってなかなか声が出なかったのですが、最近は身近な人にはあいさつができるようになり、うれしく思っています。ただ、朝の登校の様子を見ると、先生方にはあいさつができるが、地域の方や付添いの保護者の方にはできていない子が多いです。取組を根気よく続け、近い人だけでなく少し顔見知りの人にもあいさつができるようになってほしいと思います。

48. 息子は本当に先生のことが大好きです。それは先生が励ましてくれたり、笑わせてくれたり、一緒に休み時間も遊んでくれたりしてくれるからだと思います。私も日記の先生のコメントを見ると、先生が子どもたちの心に近づいて、たくさん話しかけてくれてるんだろうなと思えます。いつも本当にありがとうございます。

49. 去年4月に嵐山東小学校に転校して来ました。当初は私も子どももいろいろと不安がありました。通い出してすぐにお友だちとトラブルがあり、子ども本人も私も嫌な気持ちになり、担任の先生に連絡させていただきました。その時に、しっかり話を聞いて早急に対応して下さい、子ども同士でちゃんと話し合いをして下さい、すぐに解決してくれました。それからは何事もなく毎日すごく楽しんで学校に通ってくれています。今では嵐山東小学校が大好きな子どもです!!



50. 子どもはいつも学校へ行くのを楽しみにしております。親としては大変うれしいことです。学校の話をよくしますが、ただ担当の先生の私事を話されるのが多すぎるのではないかと思うところもあります。

51. 後期も後半、2年1組は素敵なクラスに成長しているように思います。きっと一人ひとりがクラスのきまりや学校のきまりを意識できているのでしょうね。先日の参観では子どもたちがうらやましいくらい楽しそうに輝いていました。後藤先生ありがとうございます。

52. いつもお世話になっております。おかげさまで毎日楽しい学校生活が送れているようで安心しております。特にございませんが、あえて言わせていただくなら、学校行事、地域活動、PTA活動など、共働き世帯にとってはなかなか仕事を休むことができず、負担になることも多いです。ですので、行事などは全学年同一日にしたり、PTA活動の平日参加を軽減するなどの措置があれば大変ありがたいと思います。

53. 間もなく3年生となり、「少しお姉さんお兄さんになったなあ」と微笑ましい思いです。学ぶべきことも増えレベルも高くなっていく中で、今までと変わらず仲良く元気良く過ごせる環境が続いてほしいと願っています。遊ぶのが大好きな年齢なので、学力を伸ばす工夫を家庭でも考えていきたいと思います。



54. 入学してから早くも二年が経とうとしていますが、ありがたいことに子どもの口から「学校に行くのがイヤ」という言葉を聞いたことがありません。これは当たり前のことではなく素晴らしいことだと思っています。校長先生をはじめ教職員の皆様が子どもたちを温かく見守って下さっているおかげだと心より感謝しています。

また、文字を書くのが苦手な息子が、先生のていねいなご指導のおかげで、何とか漢字をバランスよく書けるようになってきました。親が「ああしなさい」「こうしなさい」と言っても反発するばかりですが、先生のお力に感謝しています。4月からは中学年。さまざまな問題も出てくるとは思いますが、親としてできる限り子どもたちに寄り添っていければと思っています。

55. 宿題を終えないまま、帰宅後すぐに遊びに来られる子どもさんが増えているように思います。まず、やるべきことをやってから遊びに行くよう教えているため困惑することがあります。また、子ども同士の言葉遣い（登下校時や遊びの時）が気になります。

56. 日々子どものためにご指導いただきましてありがとうございます。私自身、子育て8年生なのですが、生きることの面白さを伝えるのは難しいです。生活の中で基本は「ありがとう」なのですが、大切に思っている分、声に出して伝えます。すると子どもは喜びます。あと、子どもの話も興味を持って聞きます。どんな発見をして気づいたのか、一緒になって喜んで楽しむ時こそ、私も生かされているのかもしれない。子どもの気持ちを一度ありのままに受けとめることで安心して一緒に考えられます。そうした育みこそが全てにつながっていると信じております。

57. 一年間親子共々お世話になりありがとうございました。大きな声で授業されている後藤先生がとても良い印象でした。

58. 「自分の意見を堂々と言える子どもになってほしい」日直や授業中の発表でも「嫌やな〜」「みんなに笑われるし〜」などと言っています。思い込み過ぎだと思うのですが、どうしても一歩進めずに、当日までグダグダ言っています。少しずつ乗り越えていける力を身に付けていけたらと思います。終わってから「どうやった？」と聞くと、「大丈夫やった！」と言っているのですが、今のところうまくいっていると思いますが、今よりもさらに良い教室での雰囲気づくりの協力をお願いします。

59. いつもありがとうございます。あいさつについてですが、去年よりもあいさつができる子が増えたように思います。お年寄りが声をかけているのに、あいさつができない高学年の子がいるのが残念ですが、低学年の子は先にあいさつをするなど、ご近所にも「気持ちが良いね！」と言ってもらっています。

全学年を通しての言葉遣いが良くなると、もっともっと良いと思いますが、年々良くなっているのは素晴らしいことだと思います。これからもよろしくお願いいたします。

60. 「学校教育目標とめざす子ども像」はどちらも大切なことで、いろいろな行事や取組で達成できるようになれば良いなと思います。

「きらめきタイム」など発表する子どもにとってやり遂げることができると大きな自信になると思いますし、自己を肯定する気持ちを高められて大変良いと思います。聞く子どもたちにとっても相手を大切にする基礎になると思います。発表が苦手な子どもにとってもストレスの少なくなるような援助をお願いします。そして取組を続けてください。

今回のテーマには関係ないと思いますが、校舎の耐震強度は基準を満たしていますか？





61. 学校HPいつも楽しみに拝見させていただいています。学校の様子がよく分かり、とてもありがたく思います。今後もよろしくお願いします。

62. 嵐山東小学校は2クラスということもあって、みんな知り合い仲良くできるところがいいなと思います。先生方も熱心でとてもありがたいと感謝しています。この学校で良かったと思っています。

63. 学校内での取組が紙面を通してとてもよく分かります。仕事で学校行事にはあまり参加できませんが、子どもも学校生活を楽しんでいますし、安心して送り出すことができる学校で良かったと感謝しています。

64. 本当に難しい時代だと思う中で、学校と保護者が子どもの未来のために少しでもどうしたら良くなるのかを考えて行動されているのを感じます。先生方も親も本当に忙しく時間がなく、心を健康に保っていくのに必死の世の中です。でも、人間として大事だと分かっていることを努力し続けて子どもに教えていきたい。心の教育をものすごく大事にされているのを親もうれしく思い頑張りたいです。

65. いつもお世話になりありがとうございます。後藤先生のご指導がとても良く、クラスはとても良くまとまっていると思います。授業参観でも意欲的に手を挙げる子が多く、自分の考えを胸を張って伝えられる子が多く、そして、それを他の児童もよく聞いています。クラス一丸となっていて男女問わず仲良しクラスだと思います。「個々の悩みはあると思いますが、何かあったら遠慮なく何でも言って来て下さい…」と聞いて下さる先生に安心してこの一年過ごさせていただきました。2年生というこの一年間、先生や学校の教えをしっかりと胸に抱き、3年生の学校生活の力にしていってほしいと思っています。あ

りがとうございました。

66. いつもいつもありがとうございます。子どもは長いお休みがあると「早く学校に行きたい〜!」というくらい学校が大好きで喜んで学校に行かせてもらっています。それは校長先生をはじめ先生方が一丸となって子どもたちに関わって下さっているからだと思わせていただいております。私自身が小学生だった頃を思い出すと、「今の先生は大変だなあ」と思うことがたくさんあり頭が下がる思いです。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

67. 学校の「めざす子ども像」及び五つの課題への取組に関して保護者として賛同しています。家庭においても子どもに根付くように教えていこうと思います。朝会、「ぴかそ」、「きらめきタイム」、「なかよしチャレンジ」、「嵐山東スタンダード」…どれも続けていていただきたいと考えております。学校HP、いつも楽しみに見ております。ありがとうございます。

68. 時々、下校の様子を見ることがあるのですが、道の真ん中を歩いて話に夢中になり、後ろからの車や自転車になかなか気づかない子が多いように思います。見守り隊の人と帰っている1年生も並ばず遅れて歩いたりしてる子を時々見かけます。まわりの大人の人が気付いたら声をかけ合える様にしていきたいと思います。

69. 先日の授業参観で保護者の私語が気になりました。教室の中に入るスペースはあったのですが、ろうかで保護者の方が話しておられ、子どもたちの発言が聞きとりにくいことが何度かありました。せっかく学校に来てのに参観しないことはもったいないことだと思います。それに頑張っている子どもたちにも失礼だと思います。このような残念なことがなくなっていくよう願っています。

## 2年2組



70. このプリント『ふれあい』に添付されていた学校が取り組んできた五つの重点課題を読み、今さらながら「そのまま家庭にも当てはまる」ことに気づきました。この二年間で学校は大きく変わり、学校での子どもたちの様子も変わってきました。では、「家での我が子は？」と振り返った時、恥ずかしながら「…」です。「学校は変わった！感謝です！」その気持ちは大きいですが、それと同時に、いえ、その前に家庭での取組の見直しも大切だと思いました。

また、先日の懇談会ですが、テーマが人権のために出席される方が少なかったです。ですが、最後はやはり子どもの学校での様子や家での様子となり、他のお母さんの考え方や家庭での取組などを聞くことができ良かったと思いました。先生が保護者の参加し易いように進め方を工夫していただいたこともありがたかったです。

71. いつもありがとうございます。今回の「きらめきタイム」は本人たちもとても張り切っていて頑張っています。練習が辛かったりするようですが、「一生懸命努力した先には、どんな結果であれ心の糧になるよ」と励ましています。本人たちは体育館での発表も楽しみにしていますが、「給食時間の発表も良いな」と言っていました。聞いているのも楽しいようで、大変かもしれませんが「いつもの『きらめき』でもそういったチャンスがあると良いな」と思いました。子どもと話しながら、放送室で自分の声を流した時、とても特別な感じがしてすごくうれしかったのを思い出しました。

ところで、参観の度に思うのですが、子どもが2人いると参観も懇談も半分ずつしか参加できないのが残念です。図々しい話ですが、二日間に分かれると大変に感じます。何とか工夫して、一日でどうにか参加できるよ

うにしてもらえないでしょうか？

例えば、1時間目に1・2年が参観、2時間目に1・2年が懇談（子どもたちは自習）

3時間目に3・4年が参観、4時間目に3・4年が懇談（子どもたちは自習）

5時間目に5・6年が参観、6時間目に5・6年が懇談（子どもたちは下校）

いつも両方出たら中途半端で終わってしまうし、片方だけだともう一方が分からないことばかりだし…とモヤモヤしています。兄弟が多い方や年子さんはどうしようもない部分もありますが…。どうかよくよく検討して下さい！よろしくお願いします。

また、土曜参観の授業の中で、1時間分をクラス、もしくは学年での「ふれあい活動」みたいなものをしてはどうでしょうか？土曜参観いつもより多い世帯の方々が来ていると思いますし、4時間ずっと授業を見続けるのは「少ししんどいなあ」と思う時があります。子どもも親も一緒になって頭を使ったりすると、クラスや学年の一体感が生まれてくるのではないのでしょうか？

私自身は小学校の2、3年生の時だったか、何度かそういう内容の参観日があって、とても楽しくて、思い出に残っていますし、翌年の同じ参観日の時には普通の授業しかなくて残念に思った記憶があります。

72. いつもありがとうございます。あいさつ運動をすることで、ずいぶんできるようになったとは思っていますが、いざ学校から帰って来ると、近所の方に会ってもあいさつができていない現状があります。やっぱり全てにおいて、今の時代コミュニケーション不足だと思います。そのコミュニケーション不足のために、あいさつの大切さや人を思いやることの大切さなどができていないように思います。大縄跳びやクラス全員での〇人〇脚など、何か一つのことを全員で達成するなど、そんな今しかできないことを小学生の間にできると良いなと思います。

73. 子どもがいつもお世話になりありがとうございます。学年のカラーとしては明るく素直な子が多いなと感じています。3・4年生に向け、いわゆる「ギャングエイジ」を迎え、どうなっていくか見守っていただきたいと思います。学校HPでは我が子はもちろん、子どもたちの様子が伝わってきていつも見るのが楽しみです。いつも早朝からありがとうございます。

学校教育に関してですが、本来「しつけ」は家庭ですべきところを先生方にもご協力をいただき感謝しております。学校での生活ルールやモラルのご指導よろしくお願いいたします。

74. 子どもの口から「学校を休みたくない」「学校に行きたい」という言葉を何度か聞くことができ、森先生をはじめ教職員の方々のおかげだと感謝しております。

75. 毎日楽しそうに登校しております。先生方やPTAの役員のみなさん、地域のボランティアの方々のおかげです。勉強も大切ですが、今は人に対する思いやりやあいさつなどをしっかり身につけてほしいと願っております。2年生の保護者ですが、担任の先生にはいつも感謝しております。クラスの子どもたち一人ひとりをよく理解されているようで相談もしやすいです。これからもよろしくお願いします。

76. 日頃は校長先生をはじめ、他の先生方にも熱心にご指導いただきありがとうございます。今里先生に代わってからいろいろな取組をしていただきました。二年かけて子どもたちにも少しずつ伝わっているようで、私たち保護者もこの「変化」を感じさせていただきました。今後も是非継続していただけたらと思います。保護者も協力させていただきたいと思っています。

学校生活の中では、先生の存在や声かけがとても大切で、子どもと先生の意思疎通がよ

り良い学校にしていけるのではないのでしょうか？子どもたちはいろんなことを思い、感じ自分なりに考えて行動しています。この学校評価を機に今一度考えていただけたらと思います。

77. いつも大変お世話になっております。この一年も「あらひが」のために力を尽くして下さい、大きな愛で子どもたちを見守って下さることに心から感謝いたします。ありがとうございます。担任の先生はクラスの様子をよく見て下さり、何か気になることがあると、すぐにご指導してくださいました。先生と私が話す機会も多く作って下さいました。それは子どものことだけではなく、親として私自身を見直すことにもなりました。子どもにも親にも一生懸命接して下さいることに尊敬と感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

78. 「きらめきタイム」について…発表する側には良い経験と努力の機会となり、聞く側には人の話をどのように聞くかという姿勢を見直す機会となっていて、良い取組だと思っています。発表後の質問タイムの様子を見ていて、発表している児童の目線になって、話を聞いている児童が多いのだなと感じました。

79. 小学校に入り、野菜がいっぱい食べられるようになりました。きっと美味しく調理していただいているのだろうと思います。

80. いつもお世話になりありがとうございます。子どもたちのためにと働きかけていただいていることが、学校に行ったりHPを見させていただいたりする度に伝わってきます。どうぞこれからも一人ひとりの子どもたちをひとくくりにしないで個人個人で見えてあげて下さい。先生たちの言動は子どもたちに伝わり、大人になっても憶えていると思うのでよろしくお願いいたします。

81. 昨年の6年生（現在の中1男子）に会う機会がありました。「久しぶり～、元気してるか？」と笑顔で子どもに声をかけ、頭をなでてくれてすごく気持ちの良いあいさつをしてくれました。子どもにとってはあこがれのお兄ちゃんです。

82. いつもお世話になりありがとうございます。将来子どもたちが自分の意見を自分の言葉で言えるような大人になってくれればと思います。「きらめきタイム」はとても良い体験だと思います。

83. 学芸会はみんなが楽しくまとまって披露できていたのが良かったです。「きらめきタイム」のチャレンジもあり、子どもは張り切って作文を書いていた。選ばれなくても放送する機会もあり良かったと思います。懇談会に向けたアンケートは懇談会が有意義になるよういろいろ先生が考えて下さってとても良いと思います。

84. 毎日良くしていただいて感謝しております。これからもよろしく願いいたします。

85. 登校の様子に関して…少し前に横に広がって歩いている生徒が通行人の邪魔になり、注意されている光景を見かけたので、学校でも注意された方が良くかなと思います。

あいさつや言葉遣いの問題で、どうしても学年が上がるにつれて恥ずかしさからか、雑になっているような気がします。

学校HPでは子どもの日々の活動の様子が見られとても満足しています。

86. 「子どもが高熱を出した」と連絡をいただいた時に、仕事をどうしても抜けられず、結局、夕方まで保健室で預かっていただきました。本当に助かりました。ありがとうございました。

87. 現在の校長先生が赴任されてから、ずいぶん学校の雰囲気や子どもたちの様子が良い方向に改善されてきていると多くの保護者の方々から伺っています。私自身はそれ以前の嵐山東小学校を知らなかったので、「良い時期に入学できたんだなあ」とありがたい気持ちです。

毎日UPされるHPも楽しく拝見させていただいています。学校での取組や子どもたちの様子がよく伝わってきます。

あいさつについては我が子も含めて、恥ずかしいのではありませんが、こちらから声をかけてもなかなか返事が返って来ない子どもが多い気がします。小さいうちからあいさつをするクセづけをしていくことが大切なことだと感じています。

88. いつもお世話になります。校長先生をはじめ、担任の先生方は常に子どもたちを信頼して下さっていることに感謝します。だからこそ、児童の自立や自律の育成を優先に考えて下さっているので、それに応えられるような児童になってほしいと願います。五つの課題もとても大切な教育内容なので、容易なことではないですが、日々の積み重ねが子どもたちの心に残るので、ぜひこのまま取り組んでほしいと思います。そして、学校以外でもこの課題は守らせたいと思います。

## 3年1組



89. 友だちへの言葉遣いが気になり、家でも注意していました。命令口調でしゃべっていたので、「それはカッコ良いことではない。友だちを大切にするように」と教えました。

先生には本当にいつも良くしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。今後もよろしくお願いします。



90. 3年生になり、先生と密に連絡を取り合い、情報を共有することができ、今はとても楽しく学校に通うことができ感謝しています。

「ぴかそ」や「きらめきタイム」など、学校の取組に関しましては1年生の妹のところで書かせていただいた内容と同じで、子どもが意欲を持って迎えるものがあるというのは素晴らしいなと感じています。

91. 最近の3年生の様子ですが、1、2年生のころと比べるとかなり落ち着いているように思います。もちろん一人ひとりが中学年になり成長したということであると思うのですが、少人数の学校ですので、皆がお互いの個性を理解、あるいは慣れていき、友だち同士のぶつかり合いが減ったからなのかなあとも思います。この環境はある意味、気楽で安心できるのですが、中学校に上がる時のことを考えると少し不安です。毎日を平和で過ごせることは本当にありがたいですが、今後のためにもさまざまな困難に打ち勝てるような強さを身につけていけるように子どもと関わっていけたらと思っています。

92. ①～⑤の課題は低学年～高学年の間でまだまだ難しい課題です。

①の「あいさつ」に関しては、我が家では「あいさつ」はできているつもりですが、外での「あいさつ」ができているのかはわかりません。でも、嵐東の子たちを見かけると「あいさつ」をしてくれる子たちも多いです。

⑤の「学習に集中して取り組む」は学校で学んだことを復習できていません。家では宿題はきちんとやるのですが、ノートを見直して分からない宿題をしてみる！ということをしていません。

何よりも子どもが楽しく学校へ行けていることがとてもうれしく思います。それも学校全体でいろんな取組を考えて下さっているおかげだと思っています。

93. 特にないです。

94. いつも大変お世話になっております。先生方のご指導いつも感謝しております。

今年は「きらめきタイム」に出させていただき、本人にとっても本当に良い経験になったと思います。我が子には大きくなるまでにドキドキする経験をたくさん重ねてほしいなと考えています。「きらめきタイム」でもいっぱいドキドキしたと思いますが、（親もですが）その向こうに待っている達成感や充実感は、その後の自分の大きな自信につながるはずです。貴重な1回に出させていただきありがとうございました。

95. 学校であいさつする試みを実施してもらいありがたく思います。親からも子どもには言っているのですが、どうも外で大きい声を出してあいさつをするのが恥ずかしいようです。でも、あいさつの大切さは学んでいるようで、本人の気持ちに変化が出てきました。

96. 出る杭は打たれます。小学生でもそれをクラスという小さな社会の中で敏感に感じ取り、周りと同調する傾向にあります。でも、人は十人十色です。固定観念にとらわれることなく、お互いの個性を尊重し認め合えれば、その先にはもっと大きな世界が見えると思います。

97. いつもお世話になっております。子どもたちは毎日学校で友だちと遊ぶのが一番の楽しみようです。1年生から6年生まで一緒に遊ぶこともあるようで、とても良い関係ができているように感じてとてもうれしく思います。



98. いつもお世話になりありがとうございます。おかげさまで子どもも毎日笑顔で学校に通っています。クラスの話やお友だちの話をいつも楽しく家でも話しています。『ハピネス』（学級通信）の「ある日の〇〇家」が我が家の週末の楽しみで、家族で読んで「どのお家も微笑ましいなあ…」と話しています。

99. いつもお世話になりありがとうございます。先生方のおかげで子どもたちは伸び伸び過ごし、毎日楽しそうに感謝しております。子どもたちはどこで会ってもきちんとあいさつをしてくれます。男の子も女の子もいろいろ話しかけてくれてうれしいです。自分の子が嵐山東小の生徒の一人であることに喜びを感じます。これからもよろしくお願いいたします。

100. いつもお世話になりありがとうございます。中井先生をはじめ諸先生方には温かく子どもたちを見守っていただき、親としては安心して学校へ子どもを送り出すことができました。ありがとうございました。

学校の様子もHPなどで知ることができ、そこから親子の会話につながることも多くありました。校長先生、教頭先生にはお忙しい中、大変な作業とは思いますが、継続していただけたらうれしいです。

3年生になり中井先生は宿題をしっかりと出していただいたことで、ある程度の家庭学習の時間と習慣が身につき、積極的に学習できるようになりました。また、その宿題への評価や忘れ物チェックなど細かく行っただき、まだまだですが「やるべきことはしっかりやる」ということも身につけてきたと思います。学校と家庭が協力し、ルールを守りながら伸び伸びと成長してほしいと思います。今後ともご指導よろしくお願いいたします。



101. 担任の先生にはいつもご迷惑ばかりおかけして本当に申し訳ない気持ちでいっぱいです。そして、子どもたちに真剣に取り組んでいただき感謝しております。仕事上、参観日や懇談会に参加することが難しいのですが、学校のHPの写真で様子が分かり、家族のコミュニケーションにもなっております。

102. 学校からのおたよりやHPから、子どもたちの活気のある雰囲気伝わってきます。校長先生をはじめ先生方の支えがあったことだと思います。いつも子どもたちのことをよく考えて下さっていると感謝しています。

最近、自分の子のことながら感心したのは、私は目上の人に対する話し方を特に教えたことはなかったのですが、目上の人に対して敬語を使っていたことです。きっと学校でご指導いただいたおかげだとありがたく思っています。

103. いつもお世話になりありがとうございます。3年生になってから「学校が楽しい」と言っています。なので安心しています。これからもよろしくお願いいたします。

104. 学年が進むにつれて、また学年はじめの4月から比べると落ち着いた雰囲気になってきたなあと感じます。まだ少し授業中に座ってられないと聞きますが、他の子どもたちがそれにつられることなく授業を受けることができているようで、子どもの成長と日々の先生方のご指導とを感じます。来年度からは高学年。下級生を思いやれる子どもたちに成長できるよう、先生方と共に見守りと導きをしたいと思います。

105. 学校にも楽しく行くことができます。これも先生方、皆様のおかげだと感じます。ありがとうございます。

106.「人の話をしっかり聞く」におきまして、先日のPTAコーラスの発表で体育館におじゃまさせていただいた際に、子どもたちがあまりに静かに話や歌を聞いてくれたことに驚きました。「ただ静かにしている」だけではなく、話の要点をつかみ、自分の考えとの共通点や相違点などに気づける子どもに育てるためには、2月度の「きらめきタイム」をチャレンジ制にしたことはとても良いきっかけになると思いました。このような場をたくさん設けていただき、子どもの積極的な体制を整え、自らの気持ちや考えを話し合える子どもに育ててほしいと思います。

107. 学校の雰囲気は個人的には良い方向になっていると思います。近寄りがたい校長先生という立場の方なのに、自ら子どもたちに接していただき感謝しております。若い先生方も校長先生のように子ども一人ひとりに接して行ってほしいと思います。

授業参観・懇談会ですが、低学年と高学年を別の日に分けていただくのはありがたいのですが、翌日となると仕事を持っている者には続けて休みにくいので考えていただきたいです。

108. 毎日の学校、元気に楽しそうに行っているのがうれしいです。今年から持久走大会の距離も長くなり、中間マラソンもしんどそうですが、どんな姿を見せてくれるのか楽しみです。

給食でも「ハッピーキャロット」でわくわく楽しい時間があった様子で、お忙しい調理員さんがさらに手間をかけて☆人参を作って下さり、楽しいイベントをありがとうございます。

学級だよりもとても楽しく、クラスの様子や子どもたちの文章など、親子共々毎週とても楽しみに読んでいます。

109. いつもお世話になりありがとうございます。特に意見することはありません。嵐山東

は良い学校になったと思います。なのでこのまま子どもたちが楽しく学校生活を送り、自分に責任を持って行動し、人を思いやる子になってほしいです。

110. この一年で子どもたちも学校全体もぐぐんと落ち着いた気がします。子どもも「学校に行くのが楽しい」と言ってくれるようになりうれしく思います。先生方には大変感謝しております。ありがとうございます。学校全体が家族みたいに「和（わ）」平和で和（なご）み、仲良く互いに相手を大切にし、協力し合える家族（学校）って理想です。

111. 1年生、2年生と落ちつかず、この学年はどうなっていくのだろうと不安もありましたが、参観や行事で子どもたちの姿を見る度に安心に変わっていききました。先生方の日々の地道な取組が子どもたちに変化をもたらしたのだと思います。

HPや学級だよりなどを通じて、子どもたちの様子や学校やクラスで何を頑張っているかを大切に考えておられるのか、分かりやすく良かったと思います。ありがとうございました。



## 3年2組

112. 毎日、学校を楽しんでいる様子で、先生方のご指導のおかげもあり、この一年で「成長したなあ」と思う面がたくさんあるのでうれしく思います。また、子どもが自分で直したいところや頑張りたいところを思っているようなので伸ばしていけたらと思います。

113. 授業の中で1～2人集中しない子がいて、その授業がほとんどつぶれてしまうというのは、もう3年生にもなっているのにどうかと思います。



114. 今年に入って精神面ですごく落ち着きました。正直、1、2年生の時は不安定でどうなることかと家族でも試行錯誤し、悩みましたが、担任の先生をはじめ校長先生や他の先生方の根気あるご指導と、子どもたちがどうしてそういう行動をとるのか、なぜいけないのかを考えて下さり、伝えて下さり、少しずつ人への思いやりや気遣いができるようになってきたかと思います。家庭だけではどうにもならない問題にも一緒に悩み、考えて下さる担任の先生には感謝しきりです。4年生という中学年最後の年へ向かう今、どうかこれ以上の成長を助けていていただけたらと思っています。

115. 学校の雰囲気は入学時に比べるととても良い方向に変わったと思います。「きらめきタイム」に参加した時も、みんなしっかり読み手の子どもに目が向き、集中して聞けていたこと、また、その後の感動や質問も学年を超えてできていたことが素晴らしいと感じました。

自分の子どもについては、自分の言いたいことはしっかり伝えてくれるのに、こちらが話している時にはゴソゴソしたりしと、まだ聞く態度ができていないように感じています。

116. いつもお世話になりありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。

117. いつもありがとうございます。PTAの活動の時や授業参観などで学校に行った時、出会う先生方が、みなさん大きな声であいさつをして下さいます。子どもたちからはなかなかしてもらえないのですが、そういう先生方の姿を子どもたちが見て、見習ってもらえるのも近いのではないかと思います。



118. 1、2年生のころと比べて学校の雰囲気はとても良くなっていると思います。

校長先生をはじめ、先生方はいつも大きな声で顔（目）を見てあいさつをして下さいます。それは「子どもたちの手本になるよう」と先生方の志の形だと感じております。何事も続けていれば何か結果は出る、小さな進歩が後に大きな成果となると信じ、保護者としても先生方と同じあいさつを心がけたいと思います。

学習環境もとても良くなったと感じています。発表している子を冷やかすことなく、腰骨を立て授業に取り組む姿は感動ものです!! 授業では集中し、休み時間は明るく元気な姿を見られるように今後も取り組んでいただけることを信じています。よろしくお願いいたします。

119. すべての取組がどれも明確なめあてをもって実施されていて、その効果が目に見えてきているように思います。全校集会などでの聞く姿勢は特にすごいと感じますし、学校へ行く度に、児童のいきいきとした姿を見ることができるのでとても安心しています。

この二年間のように、学校としてめざす姿を詳しく教えていただけるのは本当にありがたいと思います。保護者としても、それをよく理解し、子どもに適時伝えていくことが大切だと感じています。

HPを拝見すると、学校の様子がよく分かり、先生方のあたたかいまなざしを感じます。保護者が関心を持てるよう、学校HPを通し今後も効果的に情報を発信していただけたらいいなと思います。

120. あいさつについてですが、こちらからあいさつをすると、知らない子でもちゃんとあいさつをしてくれる子たちが増えたように思います。とってもうれしいです。これからも意識して積極的にしていきたいと思っています。



121. 自問清掃について、以前5年生か6年生の女の子が言っていたのですが、15分間誰とも口を訊かずにするのはしんどいと思います。声をかけ合って協力し合いながら物を動かしたりした方が、掃除も早く終わるのではないかと思います。確かにぺちゃくちゃおしゃべりをするのはいけないことだとは思いますが…。

122. 前にも書かせていただいたのですが、掃除のことでなかなか改善されてないなと思いました。お昼休みが終わった時に掃除をしてるということで、次の授業の時にきたなくなってしまうのでどうかなと思いました。体育館もきたないし先生たちはチェックしないのでしょうか？私事なのですが、放課後にさせるのはどうなんでしょうか？（無理なんでしょうけど）

123. 1, 2年生ではクラスが騒がしく、先生がそちらにかかり集中して授業を受けられる状態ではありませんでした。子どもも勉強に苦手意識を持ってしまい大変苦労しました。3年生になり担任の先生や学校の取組のおかげで授業に集中できる環境が整ってきたと感じます。子どもからも「勉強楽しい」と言われうれしく、次年度もこの状態が続くことを願っています。今後もよろしく願います。

124. 毎朝、子どもが元気に学校へ行く姿を見て安心しています。家では素直に言うことを聞かない子ですが、学校では違うようで、先生から子どもの様子を教えていただき、頑張っていることを知ることができて助かっています。自分から学校での出来事を話さない子なので、小さなことでも教えていただければありがたいです。

子どもには思いやりのある子になってほしいと願っています。思いやりを持てれば「あいさつ」「言葉遣い」も自然にできるのでは…と思っています。

125. 担任の先生によくほめていただいているようで、いろいろなことに対してやる気がグングン上がり、少しずつですが自分に自信が持てるようになってきたようです。つついできていないところばかりに目がいてしまいましたが、家でもちゃんと評価してもらってほめるようにしていきたいです。

126. 仕事でなかなか学校行事に参加できてないのですが、お家に遊びに来てくれた子が帰りに「おじゃましました」「ありがとうございました」ときっちりあいさつしてくれてとても気持ち良かったです。参観の様子も非常に落ち着いていて、一年前とは大違いの成長ぶり!! 素晴らしい! ますますの成長を望み、私もできること「声かけ」など頑張ります。

127. 先生におかれましては日頃より子どもたちのためにご尽力いただきまして感謝しております。入学当初「この学年の男子は…」と先生もおっしゃっておられたのが、2年生、3年生としっかりとあいさつができる子も増え、授業も静かで落ち着いた雰囲気の中で話を聞こうとする姿勢が見られるようになり感謝しておりますし、子どもたちの成長を感じております。

どのような子も個人をまず見ていただき、認められていると気持ちに通じた子どもたちはそれがルールを守ること、社会的な規範を守ることの大切さ、自分を大切に思う気持ちが人への思いやりにもつながると思います。その上で勉学の意欲へとつながると思っています。まさにそれを実現していただいている先生方にお礼を申し上げます。

現状で満足せず、受け身ではなくもう一歩積極的に子どもたちから意欲的にできる学年、学校になってほしいと思います。そのためには保護者の私たちも全体を自分のこととして考え、よい学年、学校にしていこうように尽力していきます。

128. あいさつができない子どもが多く感じます。後は特にありません。

## 4年1組



129. 「当たり前・常識・普通」改めて並べてみると「中途半端な性能の監視カメラ」のイメージがついてまわります。極端な例えですが、昨日まで敵対していた相手ともつき合い方などの扱いが良くも悪くもひっくり返ってきた事実は、何も教科書に書かれた昔話の中ばかりではなくて、つい最近はやってすぐに廃れた「ゆとり教育」における大人側の温度差に通じていると思います。

（願わくばごく少数の）「努力をあきらめた大人」と違って、自然体にしてどの方向にでも変化していける子どもたちに対して、本当に頭一つ高い立ち位置からものが言える資格があるのか？日々自問しております。

130. 学校へ行くと、いつも先生方が明るく大きな声であいさつをして下さいます。そして、そんな先生方の姿を見て子どもたちもあいさつをしてくれます。特に高学年は子どもの方からあいさつをしてくれます。中学年や低学年の子どももこちらからあいさつをすればきちんとあいさつを返してくれます。そしてとてもあたたかい気持ちになります。

大人があいさつをする姿を見せれば、子どもは自然とあいさつするようになると思います。「ルールとして教える（覚える）」のではなく、「マナーとして身につける」ことができればいいなと思います。

131. 「学校教育目標」や「めざす子ども像」は大人にとっても重要なことですので、私も日々心がけたいと思います。子どもは素直ですので親や教師を自然と見習い、吸収すると思います。日々の授業もとても内容の濃い様子が子どもの会話から感じ取れます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

132. 懇談会に出席できず申し訳ございませんでした。栗山先生から引き継がれ懇談でも話題に上がったと聞きましたので、学校評価と言うより学級としての意見になりますが、申し訳ございません。

叱り方にはいろいろな意見もあり先生も大変だと思います。私もどんな叱り方が正しいかわかりませんが、その答えはないのでは…とも思います。子どもそれぞれの性格もありますし、それに合った叱り方ならそれで良いと思います。うちの子どもも「先生めっちゃこわい」と言っていました。今まで適当だった音読や時間割を真面目にきっちりやるようになってきました。

私も家でかなりの大声で怒るので優しく諭されても響かないと思います。今の先生は保護者の意見を恐れて怒らなくなってきていると思います。時には一喝するのも大事だと思います。親は感情的に怒りなかなかおさまりませんが、先生は感情的にならず一喝してその後は冷静に叱っていただければメリハリがあっていいと思います。少なくともうちの子どもにとっては先生の叱り方で効果が出ています。子どもにも「先生は何で怒らはるの？」と聞くと答えてくれましたが、それは怒られて当然だという内容だったので、懇談に出ていたとしても意見するつもりはなかったのですが、他の保護者の方からいろいろ聞きましたのでこの機会に書かせてもらいました。

133. 子どものために教職員の方々、PTAの方々が一生懸命はたらきかけ、いろいろなことに取り組んで下さっていることにただただ感謝しております。子と先生、先生と保護者との間で信頼関係を築き、より良い学校生活を送れるよう見守っていただきたいです。

134. いつもありがとうございます。子どもは小林先生に代わってからも充実した学校生活を送っています。

先日の「子ども文化部」では焼いものリベンジが成功して、娘も喜んで帰って来ました。おすそわけのおいもをいただきながら、小林先生も来てくれたことをはじめ、いろいろなことを話してくれました。

さて、過日の懇談会での話や子どもたちの様子を見ていて感じたことを書かせていただきます。3年生の時は今頃の時期に、娘のクラスは落ち着きのない状態であったようで、4年生になってからのことを大変心配しておられました。

しかし、ご存じのように1,2年生の頃から子どもたちを知る栗山先生に受け持たれてからは落ち着きを取り戻し、成長してきたと思います。しかし、小林先生に交代し懇談会でクラスの子どもの様子を聞いて「長く付き合ってきた先生に受け持たれている安心感と栗山先生の対応力の良さ（子どもの性格をよく知っていることからくる先回り）のようなもののため、私たち親も含め、子どもの伸びる力のつけ方が足りないところがあったのではないかな」と感じました。

子どもと親に配布する予定表も4年生になった段階で少しずつ自分で書き込む欄を増やしていれば、（e x. 前期…宿題か持ち物、後期…宿題と持ち物など）高学年になった時、予定全部を書きとっていくことに負担がないのではないかと思います。毎日提出する音読カードに一言日記欄のようなものがあれば、子どもとのコミュニケーションツールになり得るし、先生が交代する場合、子どもを知る一助になるのではないかと思います。

また、懇談会の時もお話しましたが、先生の思いを親に伝える工夫をしてもらいたいと感じました。「先生から」の欄はとてもうれしいです。冬休み明けの時、先生の自己紹介すらなかったのととても残念でした。「前任者と違って予定表の左側を書かないよ」と

一言あったりしたらなお良かったです。私は先生と話したことがあったのであまり不安はありませんでしたが、クラスや先生が急に見えなくなって心配になった方は少なくないと思います。

先日のNHK教育テレビ『スーパープレゼンテーション新春SP』で伊藤穰一さんと山中伸弥さんが伝えることの大切さを話していました。「何を伝えたいのか、下手でもいい、伝えたいメッセージを毎日一つでいい、ビジョンの共有が大事…」というようなことを言っていました。どの社会でもそうですが、学校・学級という中でも先生と親・子どもたちが大事にしないといけないことだなと感じました。もし、機会があったら見てみて下さい。

人権学習の授業を見て感じたこと…分かりやすくとてもいいテーマ・題材だったと思います。「幸せかどうか」についての部分で物足りない終わり方だったなと思いました。

子どもの意見はいろいろありましたが、結局、本人次第で決められないという雰囲気だったと思うのですが、「ハンディキャップがあっても幸せだ」といった中村さんやヘレンケラーの言葉が欲しかったです。「子どもたち一人ひとり、人間一人ひとり違う。幸せのかたちもその人それぞれで違う。だから自分と違う一人ひとりをその一つの幸せを大切にしないといけない」という人権尊重につながっていったのではないのでしょうか？

今年度も残りわずかとなりましたが、これからもどうぞよろしくお願いいたします。そして、また来年度もますます充実した学校になりますように。





135. いつも楽しい学校生活を築くためいろいろと学校全体で取り組んでいただきありがとうございます。先日の懇談会で、先生が「このクラスには良いことをするふりをする子がいる」と言われとてもショックでした。

前担任の先生と比べると良いこととは思えませんが、前担任の先生は「このクラスの子たちはとてもよく気がつき、よくお手伝いをしてくれる」といつも言っていたいました。先生の見方、取り方でこんなにも違うのかととても残念です。子どもたちの考えや気持ちを少しでも大切にしてもらいたいと思います。どうか子どもたちが「楽しい」と感じられる学校にしてほしいです。よろしくお願いいたします。

136. みさきの家に行き成長して帰ってきたように感じます。体が強い方ではないのですが、何とか自分なりに頑張ろうと思うようで、自分からテニス部に入り頑張っているようです。

それでもまだ休むことが多いのですが、お友だちや先生のおかげで学校は大好きなようです。帰るとすぐ先生のお話や学校でのことを楽しそうに話してくれるのをうれしく思っています。学校ことをHPでも見られることを保護者としてもとても安心します。

137. 学校HPではたくさんの写真をUPしていただき学校内の生活が垣間見れ楽しくやっているなぁと安心できています。

宿泊行事のみさきの家での体験がよほど楽しかったのか、山の家に行くことを楽しみにしているみたいです。小学校の思い出が一つでも多く増えていくといいなと思っています。

138. いつもHPを見せていただいています。毎日たくさんの写真を撮っていただいて、しかもすぐにアップされていて感心いたしております。学校の様子もよく分かりありがとうございます。

139. 学芸会や朝会での教職員の方々の歌や劇を見ると、みなさんが「子どもたちに学校を楽しみ感じてほしい」と一致団結している様子が伝わってきてとてもうれしい気持ちになります。子どもたちもふだんと違う先生の一面が見られて楽しいと思います。毎日、多忙の中、時間を割いて練習して下さりありがとうございます。

140. 2回延期になりましたが、無事みさきの家に行くことができ楽しく有意義な時間を過ごせたことと思います。先生方ありがとうございました。

ここ二年間いろいろな課題に取り組んでこられ、来年度もより良い学校生活になるよう教職員の皆様と保護者でつくり上げられたらと思います。

人権の懇談会ですが、人権のVTRを見るだけで敬遠される方が多いようで、できれば人権を通してクラスの問題点などを話し合える場になればいいなと思います。

141. いつも大変お世話になりありがとうございます。春からは高学年になります。下級生の良いお手本になるように今まで以上に頑張ってもらいたいと思います。

「言葉遣い」が生徒、先生、親も含め悪いと思うので、皆で意識して思いやりのある言葉遣いができるようにしていきたいです。

142. いつもお世話になっております。私がこの学校評価を書こうとペンを持つと、横で子どもが「嵐山東小学校は何も言うことがないくらい楽しいで!」と言ったので、それが子ども自身の率直な思いだと実感しました。今後ともよろしくお願いいたします。





143. 2年1組の弟と同じ部分がたくさんあるのですが、お友だち同士の小さなトラブルでも細かく連絡いただくのですが、私的には子ども同士で解決できることであるのなら連絡しなくてもいいと思います。学年が大きくなればなるほど自分たちで解決できるような力を身につけてほしいです。

144. 給食がとてもおいしいらしく、いつも給食のことばかり考えているみたいです。給食調理員さんにとっても感謝しています。ありがとうございます。

145. 毎日、元気に学校生活を過ごせているのは校長先生をはじめ、全教職員の皆様の熱心な取組のおかげと日々感謝しております。

学校のHPは学校へ出向く機会の少ない私たちにとってはとてもありがたく通勤時間などに見せていただいています。また見た内容を家庭で話題にしています。

146. 毎日、楽しく学校へ行く姿を見てうれしく思っています。今里校長先生になって二年。嵐山東小学校は変わったと思います。「きらめきタイム」や「ぴかそ」「嵐山東スタンダード」など、課題や目標として掲げた以外にも、学校全体の雰囲気として非常に気持ち良いです。

毎日、数回更新されるHPも楽しみです。今後も続けていただければうれしいです。

来年度より高学年になり、子どもたちもだんだん難しくなってくる年になりますが、温かく時には厳しくしていただけている今の雰囲気を大切に、また新しい風も大切に嵐東が成長できるように家庭でも頑張りたいと思います。



147. 学校での様子を随時インターネットにアップしていただきありがとうございます。みさきの家の時も楽しんで見させていただきました。子どもに何か言いたいことがないかと聞いたところ「みさきの家での食事をもっとおいしくできないのか」と言っていました。来年以降行く人たちに「おいしいご飯を食べさせてあげてほしい」とのことでした。

148. いつもご指導ありがとうございます。産休のため、途中で先生が代わられて子どもたちがどう感じるか不安もありましたが、最近「先生がこんな話をしてくれた」と家庭でもいろいろと話が出てきます。「一年の間に二人の先生に見てもらえて良かったね」と話しています。あと残りわずかですがよろしくお願いします。

149. 宿泊行事みさきの家。あいにくの台風接近、二度も…。子どもの楽しみにしている感じがだんだん薄れ「もう行かなくてもいいかも…」などと言い出し、担任の先生も代わりの先生が引率されることになったり、親としてももう中止になってもいいかな…。行っても寒いし楽しいのかな？先生代わるの心配だな…と不安で不安で…。でも、みさきの家は京都市の学校で最後になるまで先生方が日程をとってくださったおかげで「3日間が本当に楽しくてもっと泊まりたかった!!」と成長して帰って来てくれました。本人も「行けて良かった!」と一生の思い出になったようでした。

150. 二年前から思うと、学校の雰囲気も先生方もとても良くなったと思います。HPも楽しく拝見しております。子どもたちも一人ひとりはいいい子だと思うのですが、年齢の割には幼稚なところもあり、人の気持ちを思いやることができなかったり、ちょっかいを出したりということが見受けられます。心の成長をしてほしいと思います。

151. 担任の先生の発言や対応に子どもが疑問を感じているようです。しかし、今後もさまざまな人間関係を学んでいく上で、今感じることに自分でどのように折り合いをつけていくかということも大切な学びであると思いますので、親としては見守っていきたいと思っています。

152. 校長先生の笑顔、子どもたちとの距離、関わり、保護者との対応など本当に素晴らしいと思います。校長先生の思いや気持ちが他の職員の方にも伝わり、学校の雰囲気ぐっと変わったように思います。「きらめきタイム」や先日のコーラスコンサート。子どもたちの聞く姿勢ができていたことに驚きました。2～3年前、ざわついては先生方がよく注意されているのを見かけましたが、そう思うと学校全体の雰囲気が良くなったなと感じます。

153. 友だち関係について…高学年になるにつれてお友だちとのトラブルが増えました。しかし、その都度、担任の先生にお願いしお話の場で解決することができています。ありがとうございます。これからももっとたくさんのトラブルがある中でどういうふうに前に進んでいくか、本人がきちんと考えられるよう導いていけたらと思います。

学校行事について…今度の図工展ですが、高・低学年の日を分けずにできる方法を検討願います。

154. 転校して3週間ほどですが新しいことばかりで戸惑うことが多いようです。これから山の家などもあり、一日も早くたくさんお友だちをつくり、毎日楽しい学校生活を送っていけるようお力添えをお願いします。

155. もう少し学校での様子が分かればなと思います。何か問題が起こってもどのように対応されているのかわからないですし。



## 4年2組

156. あいさつ…最近感じました。1, 2年生の時はあいさつをしてくれたのに…。3, 4年生になると照れくさいのか、特に男の子は知らないふりをしたり、返事が返って来なかったり残念な気持ちになっていました。が、子どもたちから「こんにちわ」ってあいさつを言ってくれてとてもうれしく思いました。返事が返って来なくても継続することも大切ですね。

157. 学校全体にとっても良い雰囲気になっていると思います。先日の授業参観の際も、クラスの子どもたちが進んで発表したり、先生のお話をきちんと聞いている様子が見受けられました。ふだんの様子を子どもにも聞きましたが、少し騒がしいこともあるがそう大きく変わることもない様子とのことで、クラス全体が意欲的に授業に取り組んでいる姿に安心しています。

158. クラスで何か生き物を飼うということをするれば、もっとクラスの一人ひとりが学校に対する気持ちも変わるのではないかと思います。昔はメダカなど飼育されていましたがよね？私が子どもの時のことですが、生きることと死ぬこと、飼育の大変さと喜び、「となりのクラスでは何を飼っている」とか、そういうことでつながりができたり協力できたりするにではないでしょうか？

休みの日はどうするのか、先生の負担は？とか、問題はあるだろうけど、今の子どもは命を軽々しく思い過ぎだと思っています。それは学校で生き物を飼わなくなったためでは…と思えるのです。

159. 結果だけを見るのではなく、それまでの経過も見たいです。いろいろなことにも考えて行動することをもっと教えていただきたいです。その中で先を読む、見据えることでいろいろなことに対応できるようになると思います。

160. あいさつについて…学校で会った時も外で会った時も、元気に「こんにちは！」とあいさつしてくれる子どもがたくさんいます。知っている子どもではなくてもニコニコ笑顔であいさつしてくれるととてもうれしく思います。あいさつひとつでこんなにも晴れ晴れした気持ちになるのかと子どもたちから教わっています。たまにこちらからあいさつをしても反応がない子もいますが、そこは根気よくあいさつし続けたいと思っています。

161. 年々、学校の雰囲気良くなっている感じがします。先生方の熱意も感じられてとても良いと思います。

授業に集中できない子がいるので気になります。授業以外の遊び時間はその子も含めて皆仲良く遊んでいるようなので、皆が授業に集中できるようになればもっと良くなるのではないかと思います。

162. 病気で休んだ時とかに、先生がわざわざ来て下さり、子どもの様子を聞いて下さるていねいな学校の対応にいつもありがたく思っています。これからも子どものことをよろしくお願いします。

163. 毎日楽しく学校に通っています。「授業のすべてが楽しい」と言っていて、授業にも宿題にも一生懸命取り組んでいます。自主学習の宿題を気に入る、自発的に様々なテーマに興味を持つようになりました。要約や百人一首など、教科書以外の学習でこの一年とても応用力がついたと思います。充実した学校生活を送れていることに心より感謝いたし

ております。

164. 「あいさつ」「人の話を聞く」「ルールを守る」「自分や他の人を大切にする」…親(私)自身ができているかと言われれば、その日、その時の体調や気分でおろそかになっていると思います。家でできないことは外でもできないと思います。

子どもは言いませんが、いつも親の態度、口のきき方、人への接し方など、全て見て自分(子)も同じようにするでしょう。学校側の細かな努力を「学校でしてくれるから」ではなく、「家族のもの」にできるように、食事の時にでも(くつろいでいる時に)話せればと思いました。

165. 特にありませんが、学芸会のセリフに差があり過ぎたように思いました。

166. 現在、我が子は安定した学校生活を送らせていただいております。私たち親は安心して子どもを学校に送り出しています。絶対的な信頼がおける校長先生、担任の先生のもと、学校へは何の心配も抱いていないことは本当に幸せです。

不安いっぱい以前と今は大きく違います。何が変わったか…今里校長先生の本気の改革に尽きると思います。嵐山東小の子、親、地域のために現状をすぐに見極め明確な目標を立てて下さり、それに向かって率先して行動して下さった賜物だと思います。

「学校教育目標」「めざす子ども像」は子ども不在の口先だけの言葉ではなく、目の前にいる子どもたちをしっかりと見つめた重みのある目標です。それを達成するための五本柱のねらいも分かりやすく、また検証して下さりよく理解できました。この五本柱を達成するために日々の生活や行事も一つひとつ良く吟味し、新しいことを取り入れて下さり、子どもたちのために力を尽くして下さっていることに感謝で一杯です。今後も「嵐山東ルネサンス」をよろしくお願い致します。

167. 授業参観や子どもから聞く話や友だち関係などから、学校の雰囲気がとても良くなってきたと感じております。

これからも安心してお任せできる環境づくり、子どもたちが楽しいと思える学校づくりをお願いします。保護者の一員としてこちらも子どもたちを支えていけるように努めていきたいと思ひます。

168. いつもありがとうございます。嵐山東小学校の「今」はとても良い環境にあると思ひます。先生方皆様が一生懸命していただいているのが伝わるからです。子どもたちも落ち着いた状態で勉強しているように思ひます。また、授業中以外は楽しく元気に過ごしているように見えます。このまま来年度もよりいっそう元気な学校にしていってほしいです。

4年2組は先生のおかげでとても仲良く楽しいクラスだと聞ひています。保護者としてとても感謝してあります。少し早いですが二年間ありがとうございました。

169. 4年生になり、初めての宿泊行事、テレビもゲームもない日々不安を抱えたままの出発となりましたが、HPで写真がUPされとても楽しそうな皆の顔を見られて、先生方の細やかな心遣ひに感心しました。

170. 朝、「行って来ます」、「ただ今」と帰って来る我が子の声か毎日大きく元気で、学校が楽しかったんだなあと感じてあります。自分からは学校のことを話してくれない我が子ですが、HPを見て親から話しかけると話してくれるので本当にありがたいです。クラスのことや担任の先生の思ひなど学級通信でお知らせ下さることに感謝です。

171. この頃の気づき…返事が「うん」から「はい!!」に変わった。おばあちゃんの様子か少しいつもと違ふと「どうしたん?」と声かけができるようになりました。気持ちを聞

いた後も上手に心がほんわかするような言葉をかけてあります。「成長したなあ…」と思う瞬間です。学校での取組のおかげだったのですね。

172. いつもお世話になりありがとうございます。先日の参観日の子どもたちの様子ですが、クラス全体が落ち着いて集中して授業に取り組んでいると感じました。

学校生活については特に「なかよしチャレンジ」の取組が素晴らしいと思ひます。学校が勉強する場であることはもちろんですが、それ以上に人間関係や道徳、規律を学ぶ場でもあると思ひます。小学校で教えられたことや経験したことが後の人間形成に大きく関わります。ともすれば、私自身も学習面ばかりに目がいきがちですが、学校のこのような取組のおかげで大切なことを思ひ出させていただいたと感謝してあります。

173. 娘はみさきの家に行き成長しました。不安そうにしていたので私も心配でした。でも、HPにみさきの家の状況がUPされる度に娘の笑顔が見られたり、頑張っている姿が見られました。先生方がいつも学校の様子をHPにて知らせて下さることに感謝してあります。これからもよろしくお願いいたします。

174. 嵐山東小学校の抱えている課題を全て解決するのはなかなか難しいことだと思ひました。自分の子どもを見ていてもまだまだできていないと感じることが多いです。家庭教育の中でもこれらの課題に取り組めればと思ひます。





175. 子どもも楽しんで学校に通っています。学校には感謝しています。強いて挙げるならいろいろなところで「区切り」があいまいな気がします。例えば、授業の開始と終了。

「起立」「礼」をしないのは何か理由があるのでしょうか？運動会の競技の開始と終了。何かダラダラとした印象を受けますし、子どもたちも気持ちの切り替えが難しいのではないのでしょうか。

176. 何か問題が起きた時の学校の対応について正直、不満や不安感があります。

私たち保護者は自由に参観できると言われても、家の事情で行けないことが多いし、自分の子どもから聞くだけのことでは分からないことはたくさんあります。その見えない部分を学校側からではなく、他の保護者の方から聞くことがあるのは、学校側が事実を把握されていないのでは？と思う時があります。もっと子どもたちの意見を聞くことが大切なことではないかと…。子どもたちを信用して話を聞いてあげることが大事な信頼関係を築けるのではないかと思います。

177. この二年間で学校の雰囲気がとても良くなったと感じています。子どもたちもですがお会いする先生方の表情が以前より柔らかく明るく感じます。先生方の雰囲気が子どもたちに伝わり学校全体が明るく柔らかくなるのではないのでしょうか。先生方にとっても学校（＝職場）が楽しく感じられる学校になっていった欲しいと願っています。

178. いつもお世話になりありがとうございます。小学校で勉強を教わったり、給食を食べたり、みんなと一緒に遊んだりと当たり前のようなことがとてもありがたく感じます。

179. 子どもに「学校へ行きたくない」と言われることが一番つらいです。困っていることに気づいてもらうことは難しいことですが、困っていることに耳を傾けていただ

けるといいなと思っています。「言ってもムダ」と思っていることが今は悲しいと思っています。親も先生も信頼され、子どもから頼られる存在であることが良いと思っているのですが、そう思わせていることが反省です。

仕事を理由に学校支援をできていなくて反省です。「今月はこんなことを協力してくれる人募集」といったことがあれば協力できる時に協力できたらと思います。自分の子のためではなく、人のために何かできる人になってほしいと子どもに願うので、私も大人としてできることは協力したいと思っています。

参観がとても静かになり「変わった」と実感しています。

179+α. 近所で会う小学生が元気にあいさつをしているととても気持ちがイイです。数人（1割程度）の子が黙って下を向いていることがあります。とても残念です。子どもにはあいさつのできる人になってほしいです。



## 5年1組



180. 学校の五つの課題、どれも本当に当たり前のことでありながらできていないことが多いと思います。この課題に向けて取り組んでいただいていることに感謝いたします。

181. いつも子どもがお世話なりありがとうございます。学校の様子は2年前に比べてとても落ち着いてきたなと思います。5年生より大文字駅伝の取組として週2回、早朝よりの練習をお声掛けいただいた先生に子どもたちへの熱意が感じられ感謝しております。

自分で考え、正しいか間違っているかの判断がまだできていないなと正直、我が子を見ていて感じます。相手の気持ちになって考えてみることで、思いやりを育み、良い友情関係を築けるよう、今後ともご指導よろしくお願ひいたします。

182. いつもお世話になっております。この一年間で学校の雰囲気、子どもたちがとても変わったと感じております。

学校行事でしかほとんど学校に来る機会はありませんが、特に学芸会では昨年度は劇と劇との間の時間など、子どもたちの様子を見ていてとても残念に思っていました。(ザワザワしてクイズなどを楽しんでいる生徒が少なかった。)

今年度の学芸会では全体的に間の時間も全員でクイズを楽しんだり、学校全体がひとつにまとまっているなと感心しました。

先生方もいつも新しい企画をされたり、元氣よくあいさつをして下さるので、2年前までは正直、残念な学校だと思っていましたが、今は大変すばらしい学校だと思っています。

183. 部活について…我が家の子ども2人はバレーボール部に入っています。私もバレーをしているので様子が気になり、何度か見学に行きました。大勢の部員に先生3人。しか

も、生徒の技術はバラバラなのに練習内容は同じ。生徒も先生も大変そうだなと感じました。でしゃばっているようですごく悩んだのですが、先生に「お手伝いしましょうか?」と言ったところ、とても喜んでもらえました。

他の部活でも同じように親が経験者のものもあって、私と同じように思っている人もいます。指導に困ったり、人手が足りない時など、どんどん保護者に声をかけてもいいのでは…と思いました。子どもたちが上達して楽しくプレーするところを見るのは本当にうれしいことですから…。

184. 保護者も子どもも安心して楽しく過ごせる学校に、そして一人でも信頼できる教職員の方々が増えて下さることを心より願ひます。

185. この10か月の間に子どもたちは大きく成長したと思います。運動会、学芸会、山の家とさまざまな経験を通して子どもたちの自信となっています。これも担任の先生をはじめ、あたたかく見守って下さる皆様のおかげです。大文字駅伝に向けた朝練は先生方のご負担になっていると思いますが、引き続き子どもたちを応援していただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。

186. 新年明けての初めての登校日、朝会で転校生の紹介が全校生徒の前であったと子どもから聞きました。嵐東は生徒数が少ないので全校の前での紹介はみんなが知り、嵐東の「新しい一員」って感じが持てるので良かったのではないかなあと思いました。

みんなが友だちでいじめのない楽しい学校になっていると感じます。授業参観を見ても高学年にも関わらず、恥ずかしがることもなく発声できていて、私たちの高学年時代とは違うのだなとも思いました。

187. 漢字検定をしてほしい。目標があった方が漢字に興味を持って勉強すると思うので。

188. 5年生はすごく成長しています。今までと違って各行事に真剣に取り組みました。授業中にザワザワと騒がしく、座り方もおかしい状態だったのが、今は静かに前を向いて授業を受けています。当たり前のことですが、当たり前のことができなかったのです。子どもたち一人ひとりが努力し、頑張っているのが伝わってきます。良い方向へ導いて下さっている先生方、ありがとうございます。

しかし、その一方で成長しているところは表面的なところであり、根っこの部分では変わっていないと思うところもあります。相手の気持ちを考えなかったり、伝えなければならぬ大事な部分をショートカットするような会話を聞いていると、考える力や伝える力の不足を感じます。

頑張っている姿、成長している姿を見られるのはとてもうれしいです。ですが、正直やっとスタートラインに立てただけで、良くなったと安心し切ってしまうのはまだ早いなという気持ちはあります。

それでも、子どもたちの頑張りは力となり財産です。今からは5年生で身につけた個々の力を混ぜ合わせ、「ここまで成長したぞ」と見せつけてほしいです。最後には「良い学年だったな」「学校、楽しかったな」と思って卒業できるように、みんなが残り一年を大切に過ごしてほしいです。

189. 朝練、本当にありがとうございます。自分の意思で参加し、続けられているということは子どもにとって練習以上の意味を持っていると思います。心より感謝します。

190. いつもお世話になっています。先生が子どもたちのことをよく見て下さっているのをとても感じる事ができていて(いろいろな面を)、私は、先生と子どもたちは良い関係ができているように感じます。これからも

小さなことでも何か気になることがあればお話ししていただきたいです。

191. 参観に行くと4年生の頃はまだ授業中に手を挙げて当てられても返事がなく、座ったまま答えている子が多く見られましたが、最近ではしっかりと立って答えられるようになったと感じます。けじめのある振る舞いができることは大切だと思います。

192. 6年生の大文字駅伝に向けて先生方のご指導の下、楽しみながら目標を持って努力している姿を見てとてもうれしく思います。まだ先のことですが、このまま頑張ってくれることを願います。ご指導宜しく願います。

193. 今里校長先生が来られてからの二年間に嵐山東小の雰囲気がとても良くなった気がします。職員室によく行く私にお忙しいのにも関わらず、ほとんど全員が立ち上がってあいさつして下さい下さって本当に毎回恐縮しております。

こうして先生たちご自身の言動がとても良いお手本になり、子どもたちもわずかですがすれ違う時にあいさつをしてくれる子も何人かいます。

勉強のことに關しても自分の子どもの様子を見てとても良い方向に向かっていると感じます。見本に示されたキーワードについて書ききれないですが、子どもたちにはとても大きな影響を与えたに違いないと思います。来年度も今までみたいに、あるいは今以上のことを期待しております。校長先生をはじめ教職員の皆様、お世話になりありがとうございました。

194. 日々、充実した毎日を送っているようです。子どもの気持ちを受け止めていただきありがたく思っています。

常々、給食時間の始まりが遅いのではないかと考えています。登校時刻が早いのに授業の始まりが遅いのも疑問です。

195. いつも子どもたちのためにご指導ありがとうございます。親として子どもが毎日楽しく学校生活を送ってくれることが一番望むことです。そして、何事にも一生懸命取り組んでくれればと思います。これからもよろしくお願いいたします。

196. いつもお世話になりありがとうございます。学芸会はすごくおもしろくて内容も良かったと思います。子どもたちもとても上手だったです。

197. 子どもが低学年の時から、保護者に対してお手伝いのお願いがあれば時間のつく限り参加しています。たいてい5分前には学校にるようにしていますが、いつも日時を間違えたか、何か勘違いしていたかと不安になるほど参加者される方が少なく「来て良かったのかな？」とさえ感じてしまいます。

そのことを話すと同じように感じている方も多く、中には「そういうのが好きだから（興味があるから）参加したかった」と言ってお下さる方もいます。

今後お手伝いを募る時には、対象のクラス・学年の保護者だけでなく、メール連絡網などで全保護者の方にお知らせするのもいいかなと思います。それで参加される方が増えるとは限りませんが、「子どもの学年は違うけど、仲の良いお母さん」も誘えるので参加しやすいと思います。差支えなければ検討してみてください。

198. 学校の雰囲気は良く、教師、児童、保護者の間に信頼関係ができていると思います。今の嵐山東小学校が好きです。これからもよろしくお願いします。

199. 今里校長先生のお力で学校の雰囲気は本当に良くなったと思っています。この良い雰囲気を維持していけたらいいなと思います。

200. いつも子どもたちのためにご尽力いただきありがとうございます。1月の松尾の「タイム駅伝」に我が子が5年生のお友だちとチームを組んで出場しました。その際、私が責任者となり、書類のとりまとめなどをしたのですが、それに対して駅伝終了後にメンバーの子たちが「ありがとうございました」と感謝の言葉を述べてくれ大変うれしく思いました。

学校で折に触れ、「周囲の大人のサポートに感謝を忘れずに」と伝えていただいているのが、子どもたちの中に根付いてきていると感じられる出来事でした。

5年生の先生方には、大文字駅伝のトレーニングを熱心にしていただきありがとうございます。少し先の目標に向かって皆で努力していく良い経験となると思います。来年度もこの取組を続けていただくことを期待しています。

201. スチューデントシティでは子どもたちは仕事をしてお給料をもらえることを経験しました。その中で、人と接するにはきちんとあいさつをすること、時間を守らないと他の仲間に迷惑がかかること、お客様には笑顔で対応することなどを学んできました。また、自分で働いたお金でお買い物をするのがいつもと違ったうれしさがあったようです。とても良い経験ができ、有意義な一日だったと思います。

202. いつもご指導ありがとうございます。担任の先生にはよく相談にのってもらったり、良いアドバイスをしてもらったりと本当に感謝しています。5年生は行事がある度に日々成長していったと思っています。4月より最高学年になるので、いろんなことに最後の小学校生活、フルパワーでチャレンジしてもらいたいです。今後ともよろしくお願いいたします。



203. いつもお世話になっています。高学年になり、先生のご指導のおかげですいぶんまとまりのあるクラスになってきたように思います。運動会や学芸会に取り組む姿は一人ひとりが「良いものをつくり上げよう」という姿が見えとても感動しました。

成長した面もたくさんありますが、まだまだ「自分や他の人を大切にすること」などは課題が多いように思います。「冗談でも人が傷つくことはしない、言わない…」「自分がされて嫌なことは絶対にしない」ということなどに関しては、ちゃんとした判断ができる子がとても少ない学年だと感じます。引き続き学校からも指導していただき、家庭からも指導の必要性を感じています。

6年生に向けて集団としても個人としてもさらに成長してくれることを期待したいです。

204. 二年間、嵐山東の子どもたちのために教職員の多くの方々がいろいろなことに取り組んで下さったり、保護者も参加しやすい環境をつくって下さったりして本当にありがとうございます。

この二年間で嵐山東小学校はすいぶん良くなり「子どもたちが楽しいと感じられる学校」になったと思います。「自立」はもちろん、「自律」もしっかり身につけられる環境が整ってますます子どもたちがキラキラ輝く日が来ると思います。

## 5年2組



205. 日々、子どもたちの学校生活改善のためにさまざまな取組をしていただきありがとうございます。今里校長先生が着任されてから子どもたちが明るく輝きを取り戻し、本来あるべき学校生活になってきたことに感謝します。

「今のクラスは皆が仲良くていっぱい笑って楽しい。すごくいい感じ!」このような言葉が子どもから聞けることは本当にありがたいことです。

また同時に「先生」という人的環境の大きさ、存在の大きさ、影響力を強く感じました。小学校生活最後の一年が楽しい一年になることを切望します。

206. 環境保健委員としてこの一年携わらせていただいています。が、その中で特に思ったのはビオトープの整備です。花の植え替えの時、PTAが花の植える穴まで準備し、子どもたちはその穴に花の苗をポトンと入れるだけというのは、「自分たちで育てているという気持ち」「大切にしなければという気持ち」を育むことは難しいのではないかと思います。子どもたちのこの行事に参加する意味を今一度考えていただければと思います。

日々のブログにより、学校内の様子が本当によく分かりありがたいです。

207. 子どもから聞くだけですが、自問清掃「ぴかぞ」はきちんとできていないようですね。でも、学校はきれいになってきていると感じます。(運動場などの整理整頓など)

208. いつもお世話になっております。5年生も残すところあとわずか…。毎日元気よく学校に通えること、本当に幸せだなと感じます。

あいさつなどは親のいないところで果たしてどこまでできているか…と思いますが、親や大人がまず子どもの良き見本となるよう今一度襟を正して向き合わねばと思います。私も「笑顔で元気にあいさつ」を心がけたいと思います。今後とも教職員の方どうぞよろしくお願いいたします。

209. 毎日楽しく学校に通っております。特に宿泊行事は一番の楽しみで、子どもたちにとってもいろんな良い経験となって成長して帰って来てくれたことをうれしく思います。

それと先生方もお忙しい中、大文字駅伝に向けての朝練をして下さりありがとうございます。最初のころと比べてずいぶん体力がついてきたと思います。ぜひこのまま続けてほしいです。

210. 「育てよう 子どもの思い・思いやり」という学校教育目標に反し、我が子が問題行動を起こしてしまった時、教育の難しさを思い知らされました。しかし、きちんと指導していただいた先生方には本当に感謝しております。そんな我が子の積極性を引き出すためにいろいろと努力工夫していただいている担任の先生のお気持ちもうれしかったです。

良くなったりうまくいかなかったりと波はあり、緩やかではありますが、確実に経験を踏まえより良く成長しているのではないかと感じております。相手の気持ちを考え行動できるよう家庭でも教育していきます。

校長先生が代わってしまっても「楽しい学校づくり」を続けて下さること、嵐山東小学校がより良くなることを切に願っています。

211. 本当に良くなってきていると実感しています。授業参観の時なども授業にしっかり集中していて、自分の意見もしっかり発表できているように思います。友だちとも宿泊行事を通して「クラスの仲間」という思いがあるのか、大切な人である認識もしているように感じています。

しかし、高学年になり、最近は時間の約束を言い訳や自分のルールで変更したりすることがあり守れなくなっています。どんな時でも「決められた時間」は必ず守ることを家庭でも話していきたいと思っています。

212. 楽しい学校を築くためにさまざまな課題の解決に力を入れて下さっていることを改めて感じ感謝しております。うちの子は今、とても学校に行くのを楽しみにしております。3, 4年生の頃は正直、あまり学校が楽しくなかったようです。その原因としては、みんなが他の人のことを考えられず、自分の意見ばかり主張することでトラブルが起きたり、授業中も人の考えを批判するような感じになってしまい、自分中心で他の人のことを思いやれる気持ちが少なかったのだと思っています。

しかし、今ではまだ課題はあるかもしれませんが、他人の立場に立って考えることがみんなできておりトラブルなどもほとんどありません。それと共に、以前は授業中もけじめがなかったのですが、きちんとあいさつに始まり、授業中も静かに先生の話に耳を傾け、意欲的に取り組んでいる姿を授業参観で拝見させていただき「皆、ずいぶん成長したなあ」と感じうれしく思います。

学校生活を送る上で、当たり前前なのが当たり前前にできなければ学習にも集中して取り組めないと思います。今はとても良い雰囲気学校生活を送れていると思うので、もうすぐ最高学年である6年生として自覚を持ち、お手本となれるような学年になってほしいと願っています。

子ども家庭の方でもきちんと子どもに接し、6年生らしい「自立と自律」の育成に頑張りたいと思っています。これからも熱意あるご指導を期待しております。



213. 低学年の頃の子どもたちの不安定だった時のことを思うと、信じられないくらい落ち着いた素晴らしい学年になったなあと、本当に感謝しています。校内だけでなく、道ですれ違った時なども、子どもたちの方から「こんにちは！」とあいさつをしてくれることも増えたように感じます。これも校長先生をはじめ教職員の皆様の根気強いご指導のおかげだとありがたく思っています。

難しい年頃になって、親としても子育てに悩む場面も増えてきていますが、将来、子どもたちが自分の道を歩んでいけるよう寄り添っていきたいと思っています。

214. いつもお世話になっております。5年生になりあっという間の一年でした。クラスの友だちと毎日楽しく学校で過ごしているようで安心しています。5年生は山の家があり行事が多い一年で、先生の気苦労は大変だったのではと思っています。

今年度はPTA役員に当たっていないので学校に行く回数がぐっと減りました。そのことで学校の子どもたちの様子が分からなかったのも、今度のマラソン大会では走路員をしようと思っています。少しでも学校を良くする思いを保護者も持ちたいと思います。

215. 学校全体の雰囲気が変わり、我が子もいろいろな面で良い方向へと成長していて、安心して学校へ送り出しています。子どもも「今のクラスが今までで一番楽しいし」と言っています。このまま成長していけたらうれしく思います。

216. 低学年の頃から落ち着かず騒がしいという印象の学年で、成長と共にどう変化していくのか不安な部分が多かったです。

その年、その年の担任の先生のご指導のおかげで少しずつ落ち着いて授業を受けることができるようになり、今年は本当にクラスもまとまって、やっと安心できるようになりました。

クラスが替わったり、担任の先生が代わるなど、自分を取り巻く環境が変化してもけじめある行動ができるようになってほしいです。

217. いつもお世話になっております。学校へ毎日楽しく行っています。友だち関係もとても上手に付き合うようになり、今までとは違い心配することがどっと減りました。

4年生まではイヤな気持ちで帰宅していたこともありましたが、最近は先生とサッカーしたりして楽しい様子で良い関係が築けているな～と感じています。

日々の成長も先生方や友だちのおかげだと思います。このままの思いで6年生になり下級生を引っ張ってほしいです。

218. 大人になったら世の中の役に立つ人に育ってほしいですね。人の心に気づいたり親切にできたり、感謝の心が常々から自然と備わる人に子どもたちを育てていきたいと思っています。

うちの子もよその子も、皆大人に成長できるように、親たちは協力していく必要があると思います。学校現場は社会情勢や家族背景の複雑さなどの変化で対応もいろいろ大変かと思いますが、笑顔で子どもたちが学校に行けるよう頑張っていたきたいと思います。

219. 毎日楽しく通学しています。友だちとも仲良くできているようで、クラスも落ち着いていると思います。

学芸会ではセリフに気持ちを込めて言えていてとても楽しく見ることができました。

先日、学校に行った際にも校門で校長先生が遠くから「こんにちは」とあいさつして下さりうれしく思いました。6年生になっても引き続き、毎日楽しく通えるような学校であってほしいと思います。

220. 子どもたちそれぞれが活躍できる場面が増えてきていると思います。得意なことや好きなことが様々な子どもたちに、大文字駅伝の練習であったり、「きらめきタイム」の発表であったり、本人がしたいと思って発表できる場があることはとても良いことであり、子どもの自信につながり、他のことにも良い影響があるのではと思います。

221. 子どもたちが毎日お世話になっております。学校生活はとても楽しく充実しているようでいきいきとしています。

個人的には子どもたちには自立した人であってほしいと考えています。「ふれあいについてのお願い」にも書いてあるように、年齢に見合った自立（と自律）の育成を家庭でもめざしています。今後ともよろしくお願いします。

222. 昨年の大文字駅伝の応援直後から、来年度の本選に出場するためのトレーニングが始まりました。今、寒い季節の中、授業前のトレーニングに合わせ、朝早く起きて登校しています。鉄棒で懸垂したり走ったりしています。体を鍛え体力をつけて、駅伝にはぜひ頑張ってもらいたいと思います。先生方にはご苦労をおかけしています。良い提案をしていただきありがとうございます。

223. 毎日楽しく学校生活を送っております。ありがとうございます。

224. いつもお世話になりありがとうございます。以前に比べて子どもたちが明るく元気に楽しそうに学校生活を送っているなあと日々感じています。

私が学校に望むことは先生方が子どもたちに尊敬され、時に厳しく時に優しく、そして頼りになる力強い存在であっていただきたいと思っています。また、私自身も何かあっても支えになる力強い存在になりたいです。

225. いつもお世話になっております。参観日とは違う日常の子どもたちの様子は学校のHPでよく分かりとてもうれしく思います。

また、学芸会の際には先生方の発表もあり、親子共々楽しく拝見させていただきました。子どもたちの他の学年の発表を見る態度も数年前と比べればとても良くなったと思います。日頃の取組の成果が感じられました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

226. 示されたキーワードはこの二年間でいずれも向上したものばかりだなあと感じました。学校からのおたよりやHPを拝見するにつけ、PTA役員をさせていただいていた頃に抱えていた問題や感じていた「闇」のようなものを少しずつクリアにさせていただいていることを感じ、心からうれしく、時には涙があふれるようなこともありました。

学校運営の中心となられる先生方が明るく楽しそうに日々に取り組んでいるおられる姿が子どもたちに伝わることで、学校の雰囲気が一変したことを肌で感じる機会も多々ありました。

大人が楽しまなければ子どもがその環境を楽しめるはずがないと思えるほど、教職員の皆様には「先生という名のエンターティナー」になっていただいたことに感謝しております。この雰囲気が嵐山東のスタイルとして定着することを願ってやみません。

227. 今里校長先生をはじめ教職員の皆様の熱心なご指導のおかげで安心して子どもを通わせられる学校になりました。

この二年間で良くなってきた校内の空気を保つため、引き続き「嵐山東スタンダード」を意識して、子どもらと共にできることを増やしていきたいと思っています。今年お世話になった皆様にお礼申し上げます。





228. 果たして学校での約束事を我が子が守っているかどうかというのはなかなか親の目には触れません。

子どもとの会話から「今日、理科室へ行く時、大渡りろう下で見守り隊のおっちゃんじゃべってきはったし、じゃべってしまっぺん」と…。最初は何を言っているのか分かりませんでした。どうも他の人（学級）が授業中の時はおしゃべり禁止ということだったようで。些細なことですが、一応約束を守る努力をしていることが分かり良かったです。

## 6年1組



229. 先日の授業参観で、子どもたちが少しずつ大人へと成長する姿がみられて良かったです。例えば、発表の場で次の人が発表するのを自分たちで決めて進めていくのは、責任感があって良かったのではないかと思います。一人の子が発表しなければ次に回せないし、また、一人の子が手を挙げなければ、前の人も困るし…。たてわり活動も低学年への責任感が自然と持てて良いと思います。

230. 学校は家族や親戚以外の多くの方と接することができます。今後の人生の中で嵐山東小学校で出会った人や経験を生かしてほしいです。

231. 学校行事について…運動会や学芸会など、みんなで協力してするものに対して、みんなが真剣に一生懸命取り組んで頑張っているの、いつもとても良いものを見せてもらい感動します。真剣に取り組んでいる姿がとても良いと思います。



232. いつもありがとうございます。毎日楽しく学校に通っています。友だちも良い関係でいてくれます。遊び友だちも上手に分けていて、ゲーム友だち、野球仲間、走り仲間という感じで…。

学校全体も良い雰囲気、朝会などで集まる時も騒がしくなく静まるのも早いです。学校に行った時は必ず生徒たちにあいさつするようにしています。みんな元気な大きな声で返してくれて気持ち良くてうれしいです。あと少しの小学校生活ですが、やり残しのないように卒業を迎えたいです。

233. 楽しく学校生活を送っています。ありがとうございます。

234. 将来子どもに望むことは、人の痛みを分かろうとする努力ができることです。もちろん自分以外の人の痛みを100%分かろうとすることは不可能ですが、分かろうとする、分かりたいと思うことはできます。これは家庭+学校の両方の教えが必要です。自分も含めて、大人の責任として教える努力をしていくことが大切だと思います。

235. 言葉遣い…どの学年の男子、女子も悪いです、と感じます。

学芸会…時間的に難しいとは思いますが、高学年（5、6年）は各クラスごとにしてもらえる方が楽しめると思います。

236. 登下校の様子ですが、友だち同士で話をしながら歩き、見守り隊の方や地域の方にあいさつができていないように感じます。

昨年度より校長先生が生徒にたくさん接していただき、子どもたちの様子などよく理解していただいていたのではないかと思います。現状維持でお願いします。



237. 昨年度より校長先生が代われ、学校が良い方向に進んでいると思います。今の6年生は2年前に授業態度が悪くなり、この先どうなるのか心配しましたが、昨年度の先生方のご指導で改善されました。子どもたちの意識も大きく変わり、もう少しで卒業式ですが、その日を迎えらることを感謝しています。

238. いつも大変お世話になっております。特にこの一年は息子を安心して学校に送り出した年でもありました。教職員皆様の細やかなご配慮、子どもたちに対する凛とした姿勢は本当に親としてはありがたいの一言に尽きます。

6年生は声をかけなくても先にあいさつをしてくれる子が多くなりました。「気持ちの良いあいさつをする」を6年生が率先して行動してくれていると思います。下級生の良い見本ですね。この一年で本当に大きく成長してくれたなあと感じました。

239. いつも学校HPを楽しみに見えています。高学年になり学校の様子などがなかなか分からないこともあり、学校HPは授業や子どもの表情もよく分かり親としてもとても安心します。先生方のお忙しい限られた時間の中でいつも子どもたちのために本当にありがとうございます。

240. いつもありがとうございます。

◎「あこがれられる6年生」…常にこのことがベースにあって、日々の学校生活が展開されていることをHPや配布物、子どもの話から感じます。良い意味でのプライドや自己肯定感を持ち「自立・自律」に向けて成長しているようです。他学年に、新1年生に…どんどん波及していくことを願っています。

◎学校教育に関する保護者の意識・家庭の教育力…「ふれあい」を書くことは少し…負担です…（すみません）が、親の務めと考えています。「子ども・学校・家庭」について、建設的にかつ深く考える機会だと捉えてい

ます。

241. 駅伝の練習は今年度は学年全員でされていたので、体力向上に大変良かったと思います。そして、我が子を含め選手でない子たちもほぼ全員予選会に応援に行きました。選手の子たちの必死に練習する姿をいつも見ていたのですが、予選会で他校とのあまりのレベルの差を感じ悔しくて泣きそうになったと言っていました。

我が子は出場していませんが、大声で心から友だちを応援できたことはとてもいい経験になったと思います。これからも学校全体で取り組んでほしいと思いました。

242. 自問清掃「ぴかそ」について…家で「子どもが『ぴかそ』が始まってからめちゃくちゃ掃除しなあかんねん」と文句を言っていますが、私はそれを聞いて「掃除をして偉いね」と言っています。大人でも掃除はきらいです。それを子どものうちから気持ちを込めてしている子どもたちに感心以上の感動をしました。

243. 親の思うようにこやかな「あいさつ」とは程遠いですが、相手に聞こえるようにというあいさつは以前と比べるとできるようになってきているかと思います。親としても子どもの手本になるようなあいさつを心がけたいと思います。

244. 学校のHPをよく拝見させていただいています。仕事の関係で参観など学校行事に行けないこともあるのですが、その日のうちにUPされているので、行事だけではなく、その日の出来事なども分かりとても良いと思います。宿泊行事の時などは特に気になるものですが、こまめにUPされており、子どもの楽しそうな表情を見ると親としてはとても安心できます。

また、学校で問題があった時などの先生方の対応がとても早く感謝しております。

245. 2年前に比べとても成長したと思います。授業参観に行っても静かにして、先生の話もちゃんと聞くことができ、学校の雰囲気も良いと思います。先生が子どもたちをよく見てくれていると感じます。

246. 6年生になってから学校行事やクラブ活動など積極的に取り組むようになり、学校生活が楽しそうで良いと思います。

247. 言葉遣いについて…子どもは二人とも高学年ですが、今でも大人に話す時でも友だちみたいに話をするので、難しい言葉からでなくても、先生に対して「うん」ではなく「はい」と答えるという簡単な言葉からでも指導していただければありがたいです。

248. ①授業参観が多い。②懇談会は夏・冬・春休み前の3回で良い。③先生方にはよくやっていただいていると思います。特に要望はないです。

249. 前回の懇談会のような少人数も楽しかったです。もうすぐ小学校生活も終わるので楽しく過ごしてほしいと思います。

250. 子どもたちの安全に協力したい。

251. いつもありがとうございます。毎日子どもたちが楽しく学校生活を送る様子が感じられとても感謝しております。学校HPも学校の様子が分かりありがたいです。

252. 子どもたちは毎日楽しく学校へ通っております。運動も勉強も楽しんで取り組んでいます。そのことは先生方の一人ひとりのていねいな見守りや言葉かけのおかげだと思います。子どもは親との関わりだけでは育たない。やはり多くの先生方やお友だちのおかげで成長していけるのだなぁと感じます。

253. この二年間で学校の雰囲気はすっかり落ち着いて大変良かったと思います。来年度からもこのまま良い雰囲気のまま明るく元気な嵐山東小学校となってほしいと思います。

たてわり活動は以前はずっとありましたが、ここ何年かなかったのを再開していただけて良かったです。来年からも続けていただければ学年を乗り越えて、より友だちが増えるのでありがたいです。

254. いつも担任の先生には感謝しております。毎日の学校HPを楽しく拝見させていただいて、写真でもクラスの様子などが分かり、家族で「ああでもない」「こうでもない」など楽しい会話をさせてもらっています。

子どもは今年の学芸会は全体的に全力はあまり出せなかったと言っております。親としては全力でさまざまなことに何でも取り組んでほしいと思っています。

残り少ない小学校生活、悔いのないように過ごしてほしいです。そして、心に残る最高の卒業を迎えてほしいと思います。

255. いつもお世話になりありがとうございます。この二年間で校長先生をはじめ、先生方の熱いご指導が子どもたちにも保護者である私たちにもよく伝わり、規律正しく楽しい嵐山東小学校になりつつあると感じています。

学芸会での教職員劇や「きらめきタイム」前の楽器演奏のコラボや歌など、先生方が心を合わせて取り組んでおられる姿を拝見して素敵だなと思いました。先生方が楽しそうにしておられると、子どもたちも自然に笑顔になって幸せな気持ちになります。

6年生にもなるとなかなか厳しい時期ですが、担任の先生は子どもの性格もよく理解して対応して下さり、いつもありがたいなと感謝しております。二年間という時間と共に積み重ねた信頼関係は大きいなぁと感じています。

## 6年2組



256. 6年生になり勉強にやる気が出てきたように思います。学校へ行くのも楽しそうにしている良いことだと考えています。もう少しで中学生になりますが、よろしく願いします

257. 最近、何も言わなくても宿題をするようになりました。以前は「宿題しいや～」と言っても「待って!」とか「分かってる」と言いながらなかなかできませんでした。校長先生や担任の先生が声をかけて励ましほめていただいたおかげだと思います。

258. 日々のお友だち関係、学校での様子、子ども同士のラインなど、全てにおいて子どもとのコミュニケーションを大切にしていますし、大八木先生につきましてはすごく信頼を寄せています。他の先生方は一歩外へ出ると、あとは家庭の問題なんてことを言われますが、そんな時代ではないんですよね。大八木先生方針の先生が増えますように!

259. いつも明るい雰囲気で先生方、PTAの皆様、大変感謝しております。

260. 自分が思ったことや感じたことを文にして皆の前で発表をする…子どもたちはすごい緊張感でいっぱいでしょうが、良い経験ができて「きらめきタイム」は本当に素晴らしい発表の場だと思います。ありがとうございました。

261. 学級通信で紹介される子どもたちの日記を見て、自分の考えをしっかり持ち目的を持って行動していることを感じます。この二年間、先生方のおかげで良い方向へ変わっていくのを実感しています。こうした良い雰囲気の中、卒業できることをうれしく思っています。ありがとうございました。

262. 以前、2～3年前は学校が全体的に荒れた感じがありました。いわゆる学級崩壊…。とても不安でしたが、校長先生はじめ先生方ががらりと変わり荒れた感じはなくなった気がします。親としては大変うれしいことです。また、男女とも皆、仲が良く楽しく小学校生活を締め括ることができることがうれしいです。いつもありがとうございます。

263. もうすぐ卒業を迎える中で、子どもたちはあいさつもできるようになり、人の話も聞けるようになってきていると思いますが、人の話を聞き行動に移すという部分では、まだ物足りない部分も多く、中学生になると大切なことだと思いますので、家庭でも話をし、成長してほしいと思っています。

最近、気になることがあります。子どもたちのタブレットの使用が早くなっており、ラインでの使い方が理解できていない中での問題もあるように感じられます。時代と家庭環境の多様化もありますが、知識として使い方を間違えると大変なことになるので何らかの折に題材として取り上げていただけると良いかもと思います。六年間お世話になりました。

264. 先日、一月の授業参観と懇談会へ行き感じたこと…皆、落ち着きがあり物音さえすることがなく、出入りするのをためらうくらい立派な授業態度でした。

懇談会ではすぐに失礼しようと思っていましたが、1・2組合同で先生コンビの雰囲気が自然体で時間を忘れさせる楽しい懇談会でした。出席できて良かったです。

265. 高学年になり何事にも積極的に取り組む姿が見られるようになりうれしく思っています。先生方を信頼しているんだと思うことが子どもと話した時に感じられることが多々あり感謝の気持ちでいっぱいです。



266. 何を書いてよいのか、正直迷いましたが学芸会について書かせていただきます。例年6年生の学芸会は各クラスに分かれて劇をするというのが子どもの中で浸透していたようで…今年は合同で子どもはかなりガッカリしていました。最終学年で特に今年の6年生は「あこがれられる6年生」がテーマというか、年間スローガンのようですが…。合同とのことでセリフも出番も少なく、「おもしろくなかった」と言っていました。来年以降は従来通りクラス別にしてやってほしいと思います。

267. 教職員の皆様にはいつも感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございます。

教育環境についてはどんどん進んで行く時代の変化に親としてついていけず、子に寄り添うしかできていないことに不安ともどかしい思いでおります。学校教育がより子どもたちのものであり、生きていく力となるものであってほしいと思います。

268. 学校HPはふだん見られない子どもの様子が分かり良かったです。毎日楽しみにしております。子どもが学校を休んだ時も担任の先生から電話がありうれしかったです。

授業参観の時、後ろに長椅子が置いてあるのはすごく助かります。

269. あいさつはとても大事なことです。子どもはなかなか実行できていません。そのあいさつの大切さを家庭だけでなく学校でも指導して下さいありがとうございます。本人が自覚して自然にあいさつができるようになることを待っています。

270. 日頃は子どもたちのためにいろいろなことを考えて取り組んで下さりありがとうございます。

いくら学校が一生懸命取り組んで下さっても、やはりそれぞれの家庭での取組や親の姿勢が子どもたちに大きく影響を与えてい

ることを自覚しないといけないと思います。

新しい時代で先生方もご苦労が多いと思いますが、これからも子どもの明るく豊かな未来のためにどうか頑張ってください。よろしくお願いします。

271. いつもお世話になっております。学校全体の取組の成果が実り、学校の雰囲気も子どもたちの表情も明るく良くなっているように思います。卒業までわずかとなってしまいましたが、安心して進学させることができます。本当にありがとうございます。

272. いつもお世話になってます。夕食時の子どもたちの話題に学校の朝会や「きらめきタイム」、授業で習ったことなど、学校で教わったことがよく出てくるようになりました。先日の参観日の人権学習で習ったこと、テレビで見た世界のニュースについてなど、「これは何で?」「ぼくはこう思う」ということを親子兄弟で話し合うことが増えました。まだまだ自分に都合の悪いことは話さないこともあります。学校で教わることを家庭でも子どもたちの心に響かせていけるようにしたいです。

学校全体での集まりで全校の子どもたちが人の話を本当にしっかり聞こうとしている姿に二年前との大きな変化を感じました。我が子においては人の話を聞いて、自分の考えをしっかりとめ表現していく…と言うことはまだまだだと感じています。

あいさつについては嵐山東だけではなく、自分も含めこの社会の大きな問題だと思っています。人間関係を築く力や他人を受け入れていく力、そういった人間の土台としての力を養っていく必要を感じています。今一度、親として一人の人間として何ができるのかを考えて行動していきたいと思っています。

「大切だ」というだけでなく、あいさつしたくなる関係づくり、雰囲気づくりも大切にしていけたらと思います。

273. 小学校最後の年をこんなにも平和に意欲的に有意義に過ごすことができていますことに心から感謝しています。一つひとつの行事を行うにあたり、必ず明確な目標が示され子どもたちも頑張りがいがあったと思います。

274. この一年間、校長先生をはじめ担任の先生、教職員の方々のおかげで楽しい学校生活を送ることができていると感謝しています。

さまざまな取組や行事も子どもたちのためにと工夫して下さっていると感じています。残り少なくなった小学校生活を楽しく充実し中学校生活へつなげて行ってほしいと願っています。

275. 毎日の授業、登下校の様子、あいさつ、言葉遣い、友だち関係…と、この学年は4年生の頃は心配で問題だらけでしたが、5年生、6年生で本当に成長し学校の雰囲気がとても良くなりました。先生方の生徒に対する関わり方も良くしていただき「学校が楽しい!!」と思ってほしいと強く願っていたので、今では子どもの表情からも、「ああ学校に楽しんで行ってくれているなあ…」と喜ばしく思っております。

276. この二年間で学校の様子が目に見えて変わり、保護者として大きく指摘させていただくことはありません。

日々楽しんで通学し、学校での出来事を以前に比べてたくさん話してくれるようになりました。子どもも先生の思いをしっかり受け止めて「しんどい」と思うことも取り組んでいることがよくわかります。今後も「あらひがに通えて、学べて良かった」と子どもたちが思える環境をつくれるよう、親も微力ながら協力させていただき見守りたいと思います。本当にありがとうございます。

277. 長いようで短かった小学校生活。無事卒業できるのも学校の先生方のおかげだと思

います。なかなか学校に足を運ぶことができませんでしたでしたが、学校や学級だよりなどでその時の状況を知ることができました。六年間ありがとうございました。

278. あいさつについて…年齢が高くなると「恥ずかしい」といった思いなどで、あいさつをする子が減ると思っていました。

6年生は年々子どもたちの方からあいさつをしてくれるようになってとても素敵だと思っています。あいさつをしてくれるのでこちらからもひと声かける機会が増えたように思います。良いこと悪いことを迷いながら成長していく中で、大人との関係も結んでいくことになりとても感謝しています。

行事など…先生たちが集会などで自己開示され子どもたちが上下でなく、同じ目線で立って話される機会があり、先生と子どもの距離が縮まったように思います。

279. 登校時にみなさんが朝のあいさつのために毎日いて下さることで少しは違うように思います。どちらかと言うと、親の方がもっといろいろと考え直さないといけないと思います。いつもありがとうございます。

280. 『育てよう 子どもの思い・思いやり』『考えよう 自分で・伝えよう 言葉で・受けとめよう 相手を』を二年前に聞いて、何と簡潔で子どもに分かりやすい言葉だと感動いたしました。最初の頃は毎日親子でお経のように言い合っていました。今は毎日とは言えませんが不意打ちでも唱和できています。今里校長先生が退職されてもこのスローガンは受け継いでいただきたいと思います。

281. 今里先生が来られてから、子どもたちや先生たちが良い方向に変わられるのが目に見えて分かりました。これからももっともっと良い学校になるよう先生と子どもたちが協力し前に向かって進んでほしいと思います。

282. 運動会や「きらめきタイム」で校長先生が発表をした子どもたちに心のこもった言葉と拍手を送られているのを拝見し素晴らしいと思いました。

9月の土曜日参観時の「きらめきタイム」を見させてもらいましたが、プレッシャーと闘いながら発表を終えた子へはもちろん、質問に挙手した子への対応にも心温まりました。挙手したものの、途中で言葉に詰まってしまった時にはしばらく待ち、それでも言葉が出てこない時には引き出せるように優しくフォローされ、一人ひとりを尊重されていると感じました。

これらのご様子が子どもたちの傾聴の姿勢にもつながると思いますし、我が家ではこのような良かったと思った私の思いを皆に伝え共有しています。

283. この二年間で嵐山東小が良く変わりとてもうれしく思います。学校が良く変われば保護者の気持ちも行動も変わります。PTA役員も嫌々引き受けるのではなく、誰もが気持ち良く引き受け、活動できるものに変えていくにはどうすれば良いのかを考えていきたいものです。



284. 一昨年4月に今里校長先生が着任されてより、いろいろな取組がなされ少しずつその効果が現れてきていると思います。

それ以前、特に4年生の時はクラスや学年の様子が落ち着かず、先生とは信頼関係がなく、毎日のように学校であった先生に対する不満や不信のオンパレードの話ばかりを聞いておりました。

親としてできるだけ子どもの気持ちに寄り添いながら、先生の立場や気持ちなどを推測を交えながら子どもに話したりしましたが、あまり効を奏した感じはありませんでした。子どもの先生に対する指摘はなかなかのものを射たものでした。子どもとは言え、しっかりシビアに大人を見ているものだと思います。子どもの話などからも先生と子どもとの間には全く信頼関係が無く、また親としても正直、先生や学校に対し信頼や期待などは薄かったと思います。

5年生より今里先生の着任により、また教職員の顔ぶれも変わって徐々に学校の雰囲気も変化していったと思います。何より先生方の子どもに向かう姿勢が変わったと思います。それに呼応するように子どもたちの態度も変化していったのではないかと思います。

以前はこの先生はどこを向いているのだろうか、プロの「先生」としての意識は何なのだろうかと疑いたくなることもありました。はっきり申し上げて先生や学校を信用しておりませんでした。何か意見をしてダメだとの思いから、積極的にPTAなどと協力し、どうにかして学校を変えなくては…との思いも持てませんでした。(あきらめ?かな)

今はそのように疑いたくなると感じることはありません。苦勞していろいろな取組をなされたPTA役員や教職員の方々に心より感謝しております。五つに重点課題を絞り取り組んでいただいたことが良かったのだと思います。当たり前のことを当たり前のこととしてしっかり足元を固めることができれば枝葉は自由に自然に広がっていくものだと思います。そのように育まれた子どもたちは卒業して中、高、その次へ、大人へと枝葉を広げていける子たちになると思います。

今後も課題をあれこれと広げてあいまい散漫とするよりはしっかりと人としての基礎作りに徹し、子どもたちと向き合っていただけばうれしいです。

285. いつもお世話になっております。学校HPを開くのがとても楽しみです。高学年になり学校での出来事を進んで話さなくなってさみしい思いをしていることもあります。さまざまな取組の中で、子どもたちがどのように体験しているのかを知ることができてとてもありがたいです。

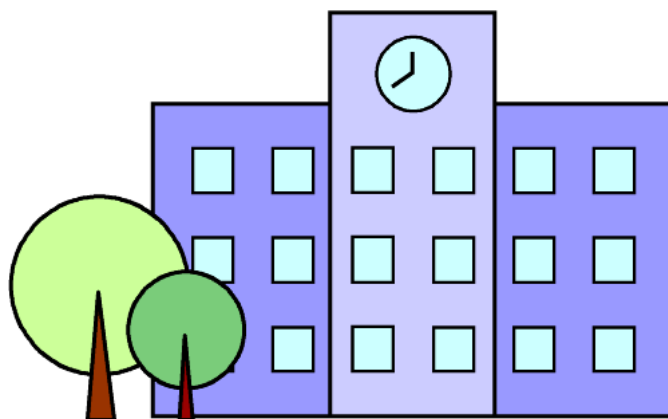
「きらめきタイム」で発表している時の緊張した表情、「ぴかそ」を頑張っている時の真剣な表情、友だちとカメラに向かってピースする時のかわいい笑顔。本当に子どもたちが輝いて見えます。

全教職員の方々が真摯な姿で子どもたちと向き合って下さっているおかげと感謝しております。子ども、先生、保護者がそれぞれに信頼関係を大切にしていればより良い学校づくりを一緒にやっていきたいと思います。

286. いつもお世話になりありがとうございます。子どもが5年生の時に現在の今里校長先生が来られ校内改革をしていただきました。あいさつ運動などはもちろん、音楽が変わったり細かいところまで刷新していく様子は子どもたちも早々と感じとり元気になったと思います。

保護者の私たちが見ても気持ち良く、期待と希望で自然と学校に対して前向きな気持ちになり、そういう親の思いも家庭の中で子どもたちに伝わったんだろうと思います。

願うはこの先生方の努力が無駄にならないように今後の取組にも全員で（親も地域も）協力していけたらと思うばかりです。





# 学校から

全校児童339人中321人分のご回答をいただきました  
94.7%の回収率です ありがとうございました

今回も本当に多くのご意見やご感想をいただき誠にありがとうございました。保護者の皆様方の学校に対する思いの熱さや期待の高さを感じる内容でした。改めて感謝いたします。

まず目についたのが「我が子は楽しく学校に行っています。ありがとうございます。」といった内容が非常に多かったことです。この二年間、本校が最も大切にしたいと心がけてきたことです。「学校が楽しい」というのは抽象的な言葉ではありますが、本校の教育活動に対する総合的な評価だと受け止めています。

しかしながら、339人全員が楽しいと感じることがゴールですので、さらに改善していく必要があります。引き続きご支援をお願いいたします。

「あいさつの大切さ」に関する記述が相変わらず多かったと感じます。「ずいぶんできるようになってきました」というご回答も以前よりは増えてきましたが、その一方でご指摘のように「まだまだあいさつが返ってこない…」のも事実です。

1月17日の朝日新聞土曜版に「日常のあいさつ、好きですか？」という特集がありました。88%の人が「好き」と答えており、理由のベスト3が「コミュニケーションを円滑にする」「社会人として最低限の礼儀」「あいさつをするとすがすがしく、気持ちがいい」でした。

また「嫌い」と答えた人は「面倒くさい」「照れくさいし、恥ずかしい」「口下手、無口なので」を主な理由に挙げていました。

いずれも納得できる理由だとは思いますが、嵐山東小学校では「全員、あいさつが好き」をめざします。「272」でご指摘のように「あいさつしたくなる関係づくり、雰囲気づくりも大切にしていけたら…」に共感します。



教職員も今年の目標を「漢字一文字」で全校児童に伝えました

「ぴかそ」についてもご意見をいただいています。この取組は継続した指導が必要でなかなか成果が見えにくいものでもあります。

「121」のご指摘ですが、本校の「ぴかそ」の目的は「美しく掃除をすること」ではありません。あくまで「自立や自律に向けた手段」として清掃活動を取り入れています。子どもにわかりやすくするために「三つの玉を磨こう」と伝えてはいますが、本来は黙って掃除をすることで、やるべきことを自分自身で考える、いわば自分と向き合う時間にしたいと考えてスタートしました。

「134」では多くのご意見をいただきありがとうございます。「155」も含めて、特に「伝える工夫」についてはその通りだと思います。

「79」「144」ありがとうございます。給食は本校の自慢の一つです。これからも何でもおいしく食べてもらえたらうれしいです。

「102」「171」「200」は大変うれしいお話です。学校の取組が学校内で終わらずに生活に根付くことが私たちのめざすところです。

「176」で書かれていますように「情報のルートが他の保護者から…」ということは学校が最も避けなければならないことです。確かスピーディな「報告・連絡・相談」を心がけるようにいたします。

学校のシステムや行事ごとについての細かなご指摘もいくつかいただいています。「20」のご意見も理解できますし、「71」の参観と懇談の具体的なご提案は新鮮に感じました。人と場所や授業時間の確保の問題など、考えどころはありますが検討に値すると思います。

「60」京都市立の小学校は以前より段階的に耐震工事を行ってきております。本校も基準を満たした強度になっています。ただ建物の老朽化と共に微小な不具合が発生してくる可能性はあるかもしれません。ひび割れなどがあった場合はその都度補修をしています。

「3」「4」であおぞら学級からのお声をいただきました。学校としてはできる限りの対応をさせていただいているつもりではありますが、十分にご期待に添えなかったことを改めてお詫びいたします。来年度に向けて指導体制の強化と指導課程の見直しを考えていきます。

「9」はご理解いただいたことに感謝いたします。嵐山東小学校では「子どもの自立」に向けた教育活動を展開しているつもりですが、道は険しいと言わざるを得ません。ただ、これは現代社会の構造的な問題が大きく、学校はもちろん家庭の協力が必要です。引き続きあたたかく見守っていただければ幸いです。

学校HPについては毎回多くの記述をいただいています。保護者の皆様に喜んでいただけるのであれば学校からどんどん発信していこうと二年間取り組んできました。

「今、学校はどんな様子なのか」「子どもたちは何をしているのか」がほぼリアルタイムで発信できるありがたいツールだと考えています。情報モラルやプライバシーなどの課題を踏まえつつ今後も継続できたら良いなと思っています。

「37」ご飯と牛乳の関係は京都市全体で今後も考えていくことになろうかと思っています。

「68」「85」登下校時のトラブルは少ないのが現状です。何かある度に個別に、あるいは全体で対応するようにはしています。特に安全に直結するようなことは迅速に処理することが大切です。改めてご連絡をお願いいたします。

「73」最後の部分で「しつけ」についてお書きいただきました。先日の学校保健委員会で学校医の先生からとても興味深いお話を伺いました。

ある研修会で大学の先生が「大きくなってから社会で成功を収めている人は、親から『人に迷惑をかけないこと』を厳しく言われて育ってきたケースが多い」というような内容でした。

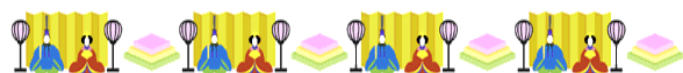
言われてみればそれは「しつけ」の中でも最も基本的で重要なことではないでしょうか。昔から言い続けられていることですが、今の社会では重要度ランクが下がってしまったような感じがあります。集団生活で成り立つ学校教育なので正に「我が意を得たり」の思いです。ご家庭のご協力を切にお願いいたします。

「きらめきタイム」についても多くのご支持をいただきありがたく思っています。

自分の意思をみんなの前で伝えることは誰にとっても容易なことではありません。これは地道に鍛えることが大切です。自分の思いを聞いてもらえることは幸せなことであり自己肯定感を育てることにもつながります。

同時に聞く側の育成も重要なポイントだと考えています。一生懸命話す人を大切にすると学校は他にも良いことが波及します。「良き話し手が良き聞き手を育てる」…逆もまた真なりですね。

「117」や「118」「130」もうれしいご感想です。『率先垂範』（そっせんすいはん）、まずは身近な大人である教職員がお手本になればと思います。



「135」おそらく「善い行いは誰のためにするのか…」ということを指導する言葉ではなかったかと思いますが申し訳ありませんでした。ご指摘いただいたように子どもたちの考えや気持ちを大切にしていきたいと思います。

「139」好意的に受け取っていただきありがとうございます。実のところ、歌や劇などは私たち自身も十分楽しんでやっています。

でも、「226」や「255」でもお書きいただいたように職場の皆の仲が良いことは「子どもたちに必ず良い影響を与える」という意味でとても大切なことだと思っています。

保護者の皆様にそのように映っているのならそんなうれしいことはありません。ありがとうございます。

「141」昔から「教師自身が最大の教育環境である」と言われています。言葉遣いについては私たちの職務内容を考えると非常に重要なことです。学校全体で気をつけていきます。

「148」あたたかいお言葉をいただきました。こちらこそよろしくお願いします。

「151」大きな視野で見守っていただきありがとうございます。「153」に書いていただきましたように今後も進めていくつもりです。

「172」でご指摘いただいた「なかよしチャレンジ」は昨今の小学生の人間関係の形成になくはならぬものだと思います。毎月のテーマはどれも教室で学ぶだけでなく、「お試し期間」のようなものを設けて実際の生活で生かせるように工夫しています。また「なかよしチャレンジ新聞」でご家庭にもお配りしていますので食卓の話題にでもしていただければこの上ない喜びです。

「175」多少の違いはあっても授業の開始と終了のあいさつはどの学級でもやっています。ガラガラした印象があるのであれば改めます。

「178」ありがとうございます。持久走大会などではご指摘のようなことができたと思いますが、「183」も併せて今後はシステムとして考える必要を感じます。

「188」担任とも話したのですが、非常に的を射たご指摘だと感銘いたしました。「203」も同様のご意見ですね。

今後は飛躍的に成長したところと本質的に変えていかなければならないところを切り分けて考えていきます。特効薬はありませんが当たり前のことを着実に進めてまいります。ご家庭のサポートも今以上をお願いしなければなりません。どうぞよろしくお願いいたします。

「194」本校の校時表は京都市では、ごく一般的なものだと思いますが、具体的にどのような問題があるのでしょうか？

「197」なるほど、そういうお考えもあるんですね。メールは通常該当学年だけにしていますが、「誘いやすい」というのは保護者のみなさんにとっても学校にとってもメリットがありますね。

「206」確かにそう思います。生き物を育てることは「手間暇をかける」ことに外なりません。私たちが心がけや態度として忘れてはならないことだと思います。

「207」残念ながらいつもいつもできているということではありません。先日もある学級を覗いた時に「いい加減な気持ちでやっていた今日のぴかそ」について担任が子どもたちに指導をしていました。

掃除や給食当番、自習時間の様子などは「クラスの状態や学校全体の力」を見るのに格好の時間です。今後も根気よく指導していくのみです。

「258」現在は全校の教員が担任と同じ方針だと思います。



「264」後段のご指摘は全くそう思いますので先日の参観授業や懇談会でも取り上げた学年があります。今後さらに強化していきます。

「235」「266」の学芸会のご指摘について来年度は未定ですがお気持ちは理解できます。

「284」過去の学校の状況について厳しいご指摘をいただきました。当時は当時で教職員は一生懸命取り組んだのだと思います。しかし、残念ながら相互の信頼が深まることはなかったようです。

今後子どもと保護者、そして学校が足元を固め、枝葉が自由に自然に広がっていくように、しっかりした信頼関係を築いていけるように努力します。

最後に今回は「学校教育に関する保護者の意識」についてもいくつかご意見をいただきました。

「18」の懇談会ですが、正直なところ参加人数については残念な気持ちになることがあります。お書きくださったように、近年どこの学校でも減少傾向にあるようです。

プロならば当然ですが、学級担任は懇談会のためかなりの準備をします。今年度は上質な学級懇談会のために研修会も全教員で行いました。事前にアンケートを取ったり、保護者の方々の途中の出入りもフリーにしたり、小さいお子さんの同席にも寛容でありたい…など参加できるための条件整備をしているつもりです。

将来のお子たちの成長を考えた時、「集団の中で我が子はどのような存在なのだろうか?」とか「学級では何を大切に日々の教育活動を展開しているのだろうか?」などといったことを十分にお知りいただきたいと願っています。そのための学級懇談会です。

場合によってはご発言を促されるようなこともあるかもしれませんが、全てはお子たちのためとお考えいただきたいと思います。来年度は教室が保護者の皆様であられるような学級懇談会

にしたいと熱望しております。

「69」これも失礼ながら非常に気になることがあります。子どもたちが一生懸命頑張っている姿をぜひ教室内で参観いただきたく思います。そのための良い方法があればできることは何でもいたします。

「240」でご感想をいただきましたが、今回の「ふれあい」にお書きいただくこともご負担だったかとは思います。

しかし、複雑に多様化した現代社会では学校教育が学校だけで完結することはありません。ご家庭や地域の教育力が不可欠です。本校の子どもたちの「賢い頭」「豊かな心」「健やかな体」がバランス良く育っていくために今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



学校評価：後期保護者版に  
最後までお付き合いいただき  
ありがとうございました

